

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

<3/17(木) > (全プラント統合して作成)

8:30

(海江田大臣)

自衛隊 ヘリ2機 →9:30開始予定

ポンプ車 機動隊 2台(サイト内にあり?) →14:00開始予定

消防車 自衛隊 11台(Jビレッジにあり)

13:10

～本部会議～

(武黒フェロー→1F吉田所長)警察の放出時刻決定したら連絡のこと。

3号については、SFPは評価上安定している。今後の対応を検討中。

=決定事項(注;ただし以降に改訂1あり)=

<順序>

①警視庁は放水14時目途(遅れそう)

②自衛隊の放水については、明日、明朝に繰り越し。(本部(大臣)、発電所了解)

③1-4号電源復旧作業については、②の後に実施。

(質疑)

(工務部)2, 5, 6電源復旧? 2, 3を消火(?)した場合送電作業に支障があるかどうか?(電源、水、支障あるか)

→(工務部)道路上からは車両をどけてほしい。

→(1F)平行して作業をしないようにする。

→5, 6号機については距離もあることから、工事準備を進めている。

(勝俣会長)5, 6号機電源復旧(冷却)については、工務火力で主導権をとって(原子力は忙しいため)実施すること。

・1-4号工事については、①警察、②自衛隊の放水後、作業を開始する。

・56号については、工事を計画どおり、鋭意すすめる。(設計、工事準備完了。工務より)

21:40

～フォローアップ会議～

(復旧班)1~3プラント;パラメータ変化なし。イベント特になし。

共用プール;パトロール実施できず。明日実施したい。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

→(武黒フェロー)プールを見るときは水温を確認すること。

本日初めて空および地上からの放水が実施された。明日の放水オペレーションは、自衛隊による放水と米軍高圧放水車がある。米軍高圧放水車は先日受領。当社社員がトレーニング受講済み。明日1台(Jビレッジ)自衛隊とともに、性能を確認したい。

(1F)小名浜コールセンタで引き取った米軍消防車、電源車、ケーブルが現在1Fに向かっている。オペレータは現在Jビレッジ。水源は海水を入れるタイプ。

オペレータ5人はJビレッジにいる。運転者は1Fに運転し機材を移動させている。1Fでは水を確保しておく必要ある。米軍は水も込みで準備している。湯気のまだ立っている3号機を優先して実施でサイトOK? 1FOK。

(大臣);まだ決めないで。

(武黒フェロー)上部から放水できるのは1, 3, 4。2号機は外部電源を復旧。無人走行放水車やハイパーレスキューを検討中と認識。

(大臣)お疲れ様。総理より、本日の状況を知った上で決めたいので、少し待ってほしい。サイトの意見も聞いて決めたい。10~15分、ブレイク。

22:29

ラップアップミーティング開始

(武黒)明日は警察の放水車は来ない。米軍の1台は確保しており、横田基地でオペレータ訓練を実施。明日は米軍の1台を使うことが可能。メインは自衛隊放水車、これはJビレッジで給水6+5台の合計11台を使用可能。3号機の放水に使う。

明日は自衛隊による3号機のオペレーションを考えている。共用プールにも対策を考える必要がある。(調査予定)12時以降は電源の工事を開始。

(工務班)9:30から放水したので待機していた。発電所から700m離れた箇所鉄塔を調査する。双葉線の鉄塔にバイパスをかけられそう。隣のNo26の鉄塔を補修。34Gの外部電源導入工事ということで引き込みの箇所に移動用ミニクロ車を用意。

(配電班)1, 2号機の電源の工事を実施中。これから現地に入る。3, 4号機の電源は明日の午後以降着工予定。翌朝には完了予定。

(火力班)5号機の燃料プールを優先対応。RHRを生かしたい。その後6号機対応。明日中には5, 6号機の燃料プールを冷やせるようになると期待し

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

たい。

(復旧班) 2号機の仮設電源のケーブル敷設作業を開始したい。3, 4号機は仮設メタケラを現場に設置, 現場のP/Cへつなげる予定。5, 6号は5号機の仮設ポンプを設置し試運転を実施する。

(配電班) 電源工事これから入る。明日朝6時以降になる可能性がある。現地退避するのか?

(1F) 放水の結果見て判断する。個別に判断する。

(情報班) 協力企業(東電工業、エネシス、東電環境(4人))は交代要員が明日から対応可能。

(復旧班) 海水が使われているが、淡水のほうがよい。広野火力で淡水が用意できる。1Fと検討して対応したい。

(1F) 消防車を使うということになるが、誰もいない。指導員やパトロール員の配置をよろしく願いたい。

(武黒) 明日の自衛隊の作業は?

(自衛隊) 若干遅れる可能性がある。明日3号炉をやる、車を連ねて無人の状態でも長期的に実施できることを検討している。

(武黒) よろしく願いたい。

(OFC) 道や渡し方など学習効果をいかして進めていきたい。

(1F) 放水の判断は今日中にする。

(2F) 配電部殿へ給油の準備ができたので、安心して来てほしい。

(不明) 放水したあと、夜、事務本館でモニタしてくれた。あれはご苦労。放水をやめてしまってデータとりをすぐやめてしまったが、継続的にとったほうがよいと指摘をうけた。

(1F) 了解した。

明日の全体会議は9:00～

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

<3月18日(金)>

～全体会議～

10:03

(1F)プラント状況 1u 変化なし、2u ブローアウトパネルからの蒸気が多いとのことは、現場では確認できない。3u 変化なし、4u 変化なし、共用プール 室温:40～50℃、床 1cm 結露水、水位:NWL より-10～-15cm(燃料まで 8m 位水がある)。電源が復旧すれば換気扇を起動させる。

①放水活動について

放水は、自衛隊、米軍、ハイパーレスキューの順番。

(1F)自衛隊の案内者は4名。2名を四倉に向かわせている(四倉で■■■&■■■と合流)。2名(■■■&■■■)がJビレッジに到着している。

(本店 武黒)本店■■■をJビレッジに向かわせる。■■■がトップで指揮をすることとする。

(1F)ハイパーレスキューは、139人。2つの部隊が四倉で待機中。

今日は、No.1 セットのみが出動。Jビレッジで内容を確認して出発する。

自衛隊、米軍、ハイパーレスキューと車両が多い。自衛隊+米軍が撤収してからハイパーレスキューが構内に入るよう交通整理(東電案内人)が重要となる。東電案内人がお互いに情報を密に交換することが重要。

(2F)ハイパーレスキューのミッションに人を1人(■■■)出せます。Jビレッジに到着しています。

(本店)案内者はそれぞれのミッションに同行するように。

(本店)Jビレッジへの連絡は、携帯はだめなので、イリジウムもしくは衛星PHSを使ってください。

(2F)PHSの復旧を何より優先してほしい。1F,2F,本店で情報を共有できるようになるので、一番よい。

②外線復旧について

(工務)3,4G 大熊線復旧 18日 12:00 までに完了する予定

5,6G 夜ノ森線復旧 20日 昼までに完了する予定。

6kV ミニクラ耐圧予定。

(配電)昨夜、放水後に作業を実施しようとしたが、現着遅れおよび装備に時間がかかったことから、作業を中断した。

また、投光器を用意しても現場が非常に暗いため、夜間作業をしないこととした。

1,2u 19日早朝に現場に出発して、午前中に作業完了の予定。

3,4u も、19日早朝出発、午前中に作業完了予定。

(本部)官邸より、夜間作業の照明は十分かとの問い合わせがあった。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(配電)投光器があるが、夜間作業は非常に厳しい。昼間に作業を行うが、放水があると作業できなくなるため、行程調整を十分に行う。

(会長)放水作業を行っていても、できることはやるように。

(本部)大臣指示 放水の方針 14:00~15:00

自衛隊により 3u に放水

米軍高圧放水車により放水(東電が一体的に運用する)

撤収後、15:30頃にハイパーレスキューによる 3u 放水

③内線復旧について

1,2u 2uSFP を冷却するために、MUWC、FPC を復旧の方針

見通し 外線復旧と同調(19日夜以降に起動する予定)

(1F 所長)結線、メガー確認の人をどうするのか。

(本店■■■■)順次復旧できるところからやる。

(1F 所長)サイトの保全員、協力企業作業員にこれ以上作業させられない

(8日で 140mSv、内部汚染を含めると 200mSv を超えるような人しかいない)

(本店武藤)19日午前中を目途に人を用意するので、必要な人数をサイトと協議する。

(本店■■■■)3,4u MCC、P/C 結線予定であるが、作業員の問題もあるので、保留とさせていただきます。

5u 仮設設備で海水系を動かしているが、20日昼に結線して本設に切り替える予定。作業員はメーカーに手配している。

(武黒)6u メガー確認等で人手が必要であることは本部も認識。今後復旧とともに当直員も配置されることとなるので、必要な人員、部隊を考えたい。

この件については、武藤が全体集約をすることとする。

(本部 火力)6u は現場に瓦礫や段差等により作業不可。現在、土木にて復旧作業中。それが終われば、速やかに電気の復旧に入れる準備をしている。

10:46 (1Fより情報)自衛隊ヘリがまもなく J-village に到着予定。東電にてカメラマンが乗り込むと聞いているが・・・。

(土木)6u の現場の復旧作業については、20日に終了予定。

(火力)東芝が全面協力してくれている。

(本部 武黒)今後の電気復旧後の作業方針については・・・

(本部 ■■■■)早くポンプ、モーター等を回したい。立ち上げられるものから立ち上げていく。

(1F 吉田)中操、現場が暗いので、まず照明を確保することが一番。その上でプラントの状態を確認するために計測も必要。

10:49 (本店 武黒)その他課題やログについて。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

通信は現在準備中。

全面マスク、防護服はどうだ？

(1F)いま、靴下が足りない。

(本店 保安)全面マスクは3日分 OK。アノラック、タイベックも3日分 OK。今後順次追加発注を行っていきます。

(本店 武黒)今後は、何人分があると回答してほしい。今後、作業が増えて使用量が増えることも考慮してほしい。

(KK)靴下は1000足、J-village に送付済み。

10:52

(本店 武黒)J-village からサイトへの輸送状況はどうだ？

(資材)輸送をゼネコンにお願いしている。詳細は調整中。

(本店 山崎)大型バスの運転手を用意しようとしている。社員の中で運転手を募集中。

(本店 武黒)油については？

(1F)1Fは1 or 2日分しかないが、資材から毎日コンスタントに届いている。ただし、ユニッククレーン等の資格保有者が足りない。

(本店 武黒)必要な人、資格等の条件を明確にしてください。

(1F 吉田)了解。

(本店)輸送関係について、J-village で除染しているがなかなか落ちない。10万cpm等あることも。6000cpm以下にしないと出せない。

(本店 武黒)できる限り出せるよう努力しよう。

(2F)ガソリンはゼロ、軽油はドラム缶27本しかなく、補給分はすべて1Fに回している。

(NISA)10時にラフタークレーンの運転手が着いたかどうか確認したい。

(1F)確認中。

(本部 配電)クレーン2基は必須。クリティカルとなりうるので今後注意必要。

(本部 高橋フェロー)国は危機管理センターで各省庁間の調整も含めて一元管理しようとしている。当社として、対応する体制を整えたいと考えるが...

(本部 武黒)官庁連絡班で対応できると思うのだが...

(2F)6号沿いのガソリンスタンドを一つ確保できないか。(給油等に便利)

(1F 吉田)地震後なので、地下の埋設タンク類が使える使えないということの確認は必要。

(2F)見ればわかるはず。

(KK)1Fへの出張者が戻り、1Fの状況がよくわかった。

・ベニヤ板・チャコール等を用意したい。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

・モニタリングカーの測定がづらいので、支援したい。

・1Fの現状について、質問がくるため、情報の社内発信をお願いしたい。

(本店 広報) 検討する。

(会長) 一番重要なのは、外部電源復旧・使える機器を増やすことが重要。1日2日で解決できるようがんばれ。

(厚生) 小名浜コールセンターを交代要員の休息の場としてオープンしたい。21日中を目途に。同様に J-village についても、応援者等の管理を行いたい。【会議 Fin.】

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

### <3/19(土)の時系列>

1:16

～ラップアップ会議～

(武黒)現在の状況;注水活動、1:10停止。電源復旧作業を開始  
電源普及後、再度注水を実施したい。ただし、明日昼のミーティングで明確にできるようにしたい。

<19日の全体方針>

①普及工事を優先 ②放水はその間。

3号 ハイパーの連続放水は、管理・監視が課題。明日朝のミーティングまでにつめる。

安全実行可能性が確認できれば、4号機について自衛隊放水。従来なかったオプション。現在検討中。具体策は明日昼過ぎのミーティングで行いたい。

(細野秘書官)国の方針と東電方針と若干ニュアンスが異なっている。が、明日は復旧優先で行ってほしい。ただし冷却は必須なのでバランスとって行っていきたい。

(各班報告)

(工務)34移動用ミニクラ本日施工。放水時に退避してミニクラの確認していないので、これから夜間におこなう。

56号の鉄塔倒壊箇所 伐採作業 夜ノ森線使わない箇所のジャンパ対応。伐採の作業:50%進捗(46→90人)増員して遅れ取り戻したい。(会長)56は放水作業との関連性はない。

(配電)12号機ケーブル工事、φ150、1.5km敷設 90名、34号機 開閉器2機設置、ケーブル100m×2、30名 東電社員数名 19日 1:00～12:00を予定。五月雨の入構となる。12号の道路敷設部分に養生を行う。防護服の着用対応お願い。重機工事車両も入る。通行止め対応もある。1:00～12:00通行止めしたい。養生完了するまで。

(武黒)12:00以降の放水に支障ないね?遅れたら連絡方。

(火力)56号プール補給水関連工事。5号機18日12:00架設ケーブル敷設完了19日1:30仮設ポンプの敷設、2:30～RHRポンプのスタート予定。6号18日瓦礫撤去は完了。19日6:00開始、土木方と原子力方で確認予定。重機、仮設トランス等資機材のレイダウン、9:00までにレイアウト完了。AM中にポンプテストラン完了目途。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(建設部)22:30 6号瓦礫撤去完了。

(1F [ ]) 消防車壊れている4~7台ある。撤去してほしい。(武黒)復旧班で撤去検討。( [ ]) 了解。

(本店本部)56号純粋タンクの水張りは完了?(1F [ ]) 本日は実施していない。19日に予定。

(本部 [ ]) 共用プールの点検結果;水温55℃。65℃到達;22日、80℃到達;24日の予定。電源が復旧するため、温度が上がらないうちに対応できそう。

(武藤)内線工事の人工;東芝 日立 東電工業 エネシス 18名が9:00Jビレッジ出発、1Fへ。(武黒)追加の手の話は明日また。

(1F [ ]u所長)1F対策本部は現在DGで動いている。①外部電源の敷設をお願いしたい。油については持ちこたえているが、Jビレッジでは②ローリーが汚染して出られなくなる事象あり。本店に対応ご検討をお願いしたい。

(本部)①復旧班が対応する。②官庁連絡班 [ ] 対応中。

(会長)いよいよ外部電源が入ることとなり、安定したファシリティが必要。屋内工事を効率的に行っていくことが課題。明日午後から放水始まるが、手の問題も含め検討方。ファシリティの充実を図ってほしい。

次の全体会議は明日19日お昼を目途に実施。

(本店本部会議はAM10時目途。)

12:00

全体会議

(武黒)消防による3uへの放水を実施する予定。

現場の退避が確認された後に放水開始。

当社にて、30分から1時間、消防の放水状況を確認後に自衛隊に連絡。

自衛隊は、4uに前進して、4uに放水を行う。

自衛隊の放水が終了したら、いったん退いて、水を補給した後に再び放水を行う。

3uへの放水について、放水開始後3時間で給油が必要。給油は消防が行うが、東電も技術習得のために付き添うこと(2名)。

7時間の連続放水を行うと2回の給油が必要となる。

溢れるなどの異変が起こった場合には、すぐに放水を停止する。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

13:30 の電源関係の作業終了後から、明日 (20 日) 5:00 の電源関係作業の再開までの間に放水作業が可能。

不確実な情報ですが、自衛隊ヘリによるボロン散布、無人ヘリによるプール水位確認の予定もある。

(1F 所長) 消防による放水の1回目の給油までに2時間の余裕があるので、免震棟に来て打ち合わせを行う。

放水ストップの宣言と現場への情報共有が重要となるが、トランシーバは聞き取りづらい。

(本店武黒) よいアイデアはない。サイトでもトランシーバの有効活用を考えてください。

地上からの2つのオペレーション、さらに空からもあるかもしれないので、情報共有、指揮命令システムを確実に。

(1F 所長) 12:00 に、正門に到着して事前確認のために打ち合わせをする予定だが、まだ来ていない。

自衛隊は 12:00 に J ビレッジを出発した。

Go サインは 1F でよいですか？ トランシーバで 1F ■■■■ に連絡します。

(工務) 5,6u 所内 19日いっぱい完了。18日 20:35 終了。3,4u ミニクラ耐圧 3:13 健全性確認終了。夜ノ森線迂回ルート 8:13 開始。人員を46名から90名に増員。伐採20日の昼に完了。放水には関係なし。

(配電) 夜の作業完了

1,2u ケーブルジョイント 11:00 完了。内線接続中で 13:30 完了予定。3,4u 10:00 完了。5u 仮設高圧接続完了。6u 仮設 13:00 接続予定。

5,6u プール仮設 プール温度下がってきている。

東芝の架設ケーブルの運搬 渋滞のため遅れている。

放水と関係ないため並行して作業を行う。

5u ポンプ回している 6u 内線対応している 2u FPC から注水できるように今日中に復旧予定。

(1F 所長) 電源、配電、メタクラ、接続 当社にて実施並行作業 OK なので、13:30 に完了見込み。

(配電) 並行作業禁止とは言っていない。

(本部) 敷地外大規模所染設備の準備状況について

(保安) J ビレッジを1時確認して、小名浜 CC にて最終確認で調整中。車の除染も検討中。

マスクの確保も見通しあり。輸送も確保。

(情報) 1F 緊急対室に258名いる。今日明日54名の応援、1F 安否確認で32名。2日で90名入ってくる予定なので、まずは80名ずつで交代。

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

12:23 (1F)作業量が増えるために、放管の要員が必要になる。協力企業20名を予定。東電環境7名他、ATOX、OBなど応援がきている。  
(本店武黒)今日の夜のミーティングにて報告してください。  
(1F 所長)消防の先導車が到着。■さんが同乗。  
東電病院の先生5名から4名に交代。  
国から食堂などがある船を要望。  
(システム)パソコンの再起動状況を後ほどとりまとめる。  
(OFC)自衛隊へのお願い事項はどうなっていますか？

23:30

<作業ラップアップ、明日の作業の干渉>

(武黒)電源の復旧作業を中心に。

(工務)変電設備18:26使用開始。56号機の所内電源として機能。変圧器3号機のみ使用可能なものがなかったが、4号機2バンク閉運用で2Fの電源信頼性も上がる。伐採にかなり難航。15:07終了。予想よりも遅い。夜ノ森線の基礎が液状化。ブロックを基礎に配置。12時→15時に変更。給電と調整中。明日夕方雨の予報。防護服が雨に弱い。雨用の防護服で高所作業はきつい。21日も雨予報なので、実態としてそういったリスクあり。

(配電)朝方に作業終了。高圧発電車が3台。34号機電源確保、5号機海水くみ上げポンプ、6号機のポンプ対応に1台。低圧発電対応に2台。除染センタ建屋電源対応。屋外電源に1台。4PC1台故障分については先ほど復旧完了。

(工務)56号機RHR、5号機夕方復旧。6号機22:10に復旧完了。厳しい環境のなか完了した。56号本格復旧。

(復旧班)内線関係。12号、東北線からのケーブル引き作業。第8まで完了。12時までに結線まで完了。健全性確認は、朝5時からの作業。その後1号、2号機は午後くらいに復旧予定。

34号関係。放水のスケジュールとの調整。ケーブル調査に12~18時、PC4Dまでの引き込みチェック。21日8時~ケーブル引き込み。工務部、配電とともに実施。プール注水を優先で進めている。(武黒)12号と同等の状況にはいつ?(■)22日くらいまで。

56号関係。夜ノ森染1号機からの引き回し。5SA12~6号ABつなぎ込み作業。メガーチェックうまくいってなかったが、良好との連絡さきほどあり。明日の朝までに作業を行っているが、結果はどうなるか。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(復旧班) 情報。防衛省との接点をもって進めている。綿密なコンタクトが必要。ヘリコプターでの無人撮影の件。フルプログラムなので細かい動きはできないが、イラン戦争でつかったヤマハのものがよいと考えている。

ヤマハの無人ヘリは明日の朝ヤマハ工場を出る。自衛隊にてその後訓練。明後日(22日)を目指して実施したい。1日延びると、使用済燃料プールの状態が気になるので、民間の無人ヘリも手配を平行している(500mからのズームアップができる)

(内閣府細野) 防衛大臣にも後押ししている。

(復旧班) 注水関係。コンクリートの打設装置。検討しているところ。

本当は明日くらいから、3、4号で使いたかったが調子悪かった。

(秘書官) 元々来る予定のものが向かっている。12号の穴に入るように、12号をターゲットとしているが、これは34号にも使えるもの。

(武黒) オペレーションはだれが?

(復旧班) 東電工業に予定。現場でインストラクター来てもらっている。

(1F吉田) オペレータ候補は選出済み?

(復旧班) 小名浜CCにて教育を受けて、それからオペレータとともに1Fに向かう。

(給電情報) 19時時点受給; 2982万kw 明日予想: 3100万kw 供給力: 3400万kw。計画停電予定なし。

(資材) 4号の放水。20日夕刻からの放水。投光器が必要かも。調整したい。

(武黒) 投光器を拡充することになる。

(1F吉田) 手元を照らす投光器はある。( ) 明日20~50個届く可能性ある。

(消防) 安全管理の観点。照明体制を万全に図ってほしい。また、建屋2面に投光してほしい。精度向上。

(1F吉田) 34号にすでに投光器が設置されているので、電源は確認を要する。ガソリンの供給を、資材方よろしく。

(武黒) 18時から放水となっているが、無駄のない投光器の使い方を工夫方。

原子力安全委員会からの注意喚起; 安定ヨウ素剤の初回2錠、1日一回1錠、過剰に摂取しても効果変わらず副作用が増えるだけなので、容量を守ること。

( ) 通信手段の確保をお願いしたい。現在PHSがダウン。放水対応にはトランシーバーを使っているが性能が悪い。PHSの復旧か、トランシーバ

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

一の確保を願いたい。

(通信復旧)トランシーバー探してみる。また電源復旧にあわせて、PHSの基地局の拡充検討。ただし屋外中継局は地震で壊滅。

(武藤)ある程度作業場所は決まっているので、早めに実施すること。

( ) 5kmとばせるトランシーバー5セットを入手、1Fに送っているところ。それをまず使ってみて。

(建設復旧)本日、2Fへの道、当社で道路を修復してよいとの許可を頂いているので1F-Jビレッジのアクセスよくなる。

(保安班)Jビレッジに戻るときの汚染チェックを開始している。装備品は、チャコールについては22日が一番厳しい。それ以降は輸入品が入ってくれば余剰が期待できる。(武藤)機動的に対応のこと。(保安)他電力の協力のもと20~30kmのサーベイを実施。周辺線量は除々に下がっている。正門、西門も変動あるも低下傾向。事務本館北付近も。

(工務)車のサーベイを行い、すぐに出せるように体制を組んでほしい。工事会社からも心配されている。あまり不自由をかけると、工事の人の手配が難しくなる可能性も懸念される。

(武藤)渋滞しがちなので、次回までにもっと詰めること。

(工務)Jビレッジで除染設備の設計を行っているところ。

(武藤)保安もしっかり頼む。

(資材班)軽油;1F;23kl、2F4kl。Jビレッジからの供給体制、現在社員で行っているが、明日あたりから、社員ではなく委託にて供給できる体制。

(情報班)要員KK34人本日応援到着、明日KK若干名、HD11名確保。1F20名休務、PMに20名休務。ローテーション開始。保安班は足りないのので、協力企業含め要員を確保していく。

(細野秘書官)ホウ酸の問題について、問題提起。ホウ酸がベストなのだが、専門家意見では詰まってしまうだろうと。とはいえ核燃料プールには何らかの形でホウ酸を入れる必要性はあると思う。現在やむなく海水を入れているが、そろそろ本格的に考える必要がある。固形物なり水に溶かすなり。そろそろ低いへり高度でも線量が低くなっていることを期待している。空元議員がもともと東芝原子力専門家のため、関係各所や先生方と検討している。

(武黒)本件は s対応のこと。外部の期待に応えられるように進めること。

自衛隊の方々に謝意。明日は朝5時から調整。自衛隊との当社側の窓口は s。

(1F吉田)明日の自衛隊の放水の件。6時に何台来る?? 段取りの連絡が

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

まだないが、要求事項があれば頂きたい。

(自衛隊)現在部隊の掌握をしているところなので、別途連絡する。当社は  
■■■■s窓口対応。

明日、本部会議は6時前には関係する箇所が対応体制を整える。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

<3/20(日)の時系列>

～全体会議～

7:42

(吉田)現在の状況。2号と3号の間の消火ホースがバーストしている。交換対応あり。注入流量を上げた際にホースがバースト。

プラントの状況;3号機。温度データとれるようになった。炉内300度以上のところある。注入流量を上げた際にホースがバースト。炉圧が高くなりつつある。ベントが必要。(ホースがバーストしていることについて後に訂正)

1号も注入圧を増やした。2号も増やした。流量が増えたことで、圧が高くなり、1号2号についても DW ベントが必要になるかもしれない。

(武黒)3号の DW ベントが必要? やっと入るべきところに入り始めた。DW ベントが必要とこちらも認識。

(吉田)4号機用にコンプレッサーが必要。前回小弁で対応したが、大弁で対応する必要がある。

燃料プールの問題もある。当初放水が R/B の上部に届いていない状況だったので、圧を増やして方向を調整して3:40まで1時間程度実施。ただし消防ポンプはエンジンが焼き付いて動かない状態になってしまった。動かすことができなくなり、今後の作業の邪魔になってしまう。4号機の放水の際には、当該ポンプ車は無理で新たなポンプ車を投入する必要がある。また、今のラインナップで実施できるか、早急に確認が必要。

(1F 吉田所長)4号機プールが注水できていないので、やり方を検討する必要がある。

やり方を確立する上では、放水頻度を上げてやる必要があると思う。

(細野)1度目は慎重に実施しても、2回目以降はテンポよく行う必要がある。

(自衛隊)今回アクセスが狭いのでいずれにしろ一台づつになる。

(相沢)ホースがバーストした件は…?

(吉田)エンジン焼き付きの件。バーストはない模様。

(1F)中央のルートが現在確立している。7番ゲートから海側とおって山側に抜けるルートをとることができる。

(武黒)正門で合流する当社社員に、そのことを伝えておいたほうがよい。

(1F)同乗する社員に、ここでいったん打ち合わせを止めて、伝える。

(■■■■)DW ベントについては本店で検討しているので情報を共有したい。

(1F 吉田)運転側でも動ける体制をつくっておくように。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(1F ■■■) 自衛隊消防車10台、正門を通過したところで待機中。7:59  
(吉田) 炉への水の注入は、今のやり方は十分？必要と認識。現在の消防車のやり方は信頼性が低い。  
(武黒) 海水ピットを復活させる目はないか？  
(■■■) 海水ピットは2回目の爆発の際に瓦礫に埋まってしまった。CTrポンプ復活のほうに期待。  
(武黒) 2号からコンプレッサーを3号に移設できない？  
(■■■) 距離があるので難しい。  
(■■■) PC(D)の復旧で、CTrを生かすことで対応中。3号-4号タイラインでどちらにも注入することが可能となる。電源の復旧状況を確認する。

(吉田) エンジンが焼き付いた消防車の状態はどうする？RB7番ゲート3号機側に東西に停車している。バックフォーで引っ張って持って行く？敷設ホースの処理が必要。一度取り外す？(建設復旧班) やりかたを検討する。

(■■■) 4号電源:PC4Dに現在MCCが直結されている。問題なさそう。

(武黒) 水源は大丈夫か？

(■■■) 水源;CST 1号機はほぼ満タン。4号は調べないとわからない。

(武黒) CST→MUWC→Rxのラインをメイクしよう。3号機に安定的に注入できるラインを作ることが重要。優先順位を上げて行うこと。4号格納容器ベント対応のコンプレッサーの検討もよろしく。

(■■■) 3号 MUWC ポンプ水漬けになっているが、4号機に同型ポンプあり。検討中。

(1F ■■■) 自衛隊の動線確認できたので、注水開始 OK？(本店) 了解。

(武黒) 4号 MUW を生かして2号にタイラインを使って回すことについて、ラインアップは OK？当直に確認すること。

(吉田) 水没していないか、当直が操作できるか、実施可能性を■■■sが確認のこと。

(■■■) 8:22 1台目放水開始。山側のエリアに10台待機して、一台ずつ降りていって、放水を実施することになっている。

(1F 吉田) 4号機の注水中に、3号機白煙の勢いが昨日より多くなっていることを当社現場作業員が確認している。燃料が十分水没しているかどうか不明。

(武黒) スタティックな状態なのか、別な状況になっているのか、考える必要がある。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

22:15

### 全体会議

(工務)夜ノ森線27号鉄塔復旧 13:27 終了

工務作業終了

明日は新福島線 2ルート化検討

(配電)今日(20日)23:00終了

3,5,6u 電源関係引き続き実施中

(火力)広野火力の純水払い出し

(建設)坂下ダムからサイトまでの流路確保済み

ケーブル養生済み

1F1,2u 海側消火瓦礫ではなく、ホースが多いので調整が必要。消火配管は目視で確認したい。

(本店武黒)ピットに入っている瓦礫が問題

(建設)ポイントを指定してほしい。GMと調整したい。

(通信)小名浜 Jビレッジ間の通信 OK 電話は構築中

Jビレッジの FAX は衛星回線なので時間がかかる

プリンタは明日運搬予定

(厚生)食料の1F2F の滞りが少なくなってきた。Jビレッジ小名浜は整備が必要なので人的に強化したい。

(システム)1FJビレッジからの PC 依頼手配済み。20日中 1Fに20台運搬済み

(資材)軽油 39000 リットル ドラム缶10000リットル ガソリン10000リットル 確保 軽油は40000リットル/日で確保できる

(給電)本日の MAX2945 万 kW 明日の予想は 3400 万 kW 予備率0% 午後計画停電はミーティングにて決定

(原子力)ケーブル現地調査

3,4u 建屋の間を通す

明日の8:00~16:00 日立100人体制

(保安)1F2F 新福島の入退域 資料参照

人の入域 Jビレッジを通過して入域

退域 Jビレッジにて表面汚染測定

車両の入域制限無し、退域は、Jビレッジにて除染後、広野グラウンドにて線量測定。緊急車両を優先する。

Jビレッジへの資材搬入は測定不要。

除染しても線量が下がらない場合は退域不可。

極力車両を入れないように。

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(1F 所長)利用可能な消防車が11台

8台使用中 S/C→CST 使用予定もあることから、3台の消防車を追加でお願いしたい。

(本店武黒)資材部にて検討すること。

(1F 所長) [ ] が消防車の台数管理を行う。

21日のスケジュール確認

(本店武黒)4u 自衛隊の第1回目の放水 15:45 に終了

3u へのハイパーレスキューによる放水を21:30頃から6時間放水予定

4u 自衛隊による放水 明日の6:00 第3回目の放水予定 8:00から16:00屋外工事予定

キリンが4uにはりついて、カメラで内部を見る。また通水試験を行う。

3u ハイパーレスキューによる放水 3:30に終わる 朝8:00までに余裕がある 屋内配線工事平行作業中

(1F 所長)内容は理解するが、キリンの足場の片づけ、干渉が気になり。

( [ ]) 建設班と仕様を固めたい

(Jビレッジ小森)16:00からの自衛隊による放水を教えてほしい。

(本店武黒)4u 16:00からスタンバイはする。

(本店 [ ]) 自衛隊との窓口は [ ] 部長。

(自衛隊吉田)放水は8:00迄に撤収 16:00から待機はするが、車両整備を優先したい。

( [ ])キリンの詳細について。本日小名浜に到着。社員4人東電工業6人が訓練を実施。明日の操作は、岐阜県から習熟した人が来る。

コンクリートミキサー車に純水 4m<sup>3</sup>を積んで同伴する。

明日は通水の試験を行う。

試験は淡水だが、将来的には海水でもかまわない。

能力的には1600m<sup>3</sup>だが、揚程が高いので30~40m<sup>3</sup>/hで、明日は5分くらいの通水と思われる。

社員の訓練は [ ] GM が所管

(相沢)岐阜から来るのはオペレータのみか？

( [ ])揚程52m(シマウマ)の機器と一緒に移動。

シマウマは小名浜に待機

( [ ])Jビレッジに入れない。放管と調整したい。

(Jビレッジ小森)国道6号線を通れないのでは？

( [ ])車幅2.5mで大型トラックと同程度。確認済み

(細野)国土交通省と調整済み。自衛隊車両と同サイズなので問題ない。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(松下副大臣) 激励一言

(海江田大臣) 激励一言

(本店武黒) 6u 冷温停止で成果が出てきている。あしたもがんばりましょう。

全体会議終了

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

<3/21(月)の時系列>

～全体会議～

10:03

(武黒) 中期的な方策について検討したいと考える。

(清水社長) 先が見えないとはいえ、当面の課題である注水について皆さんの努力が実りつつある。海江田大臣らと密に連携をとり、現場には大変なご苦勞をおかけしている。感謝にたえない。努力に対してたくさんの励ましを頂いている。海外からも多くの支援協力を頂いている。世界中の人々が応援している。難局をのりきりましょう。

(武黒) 昨日の深夜から今朝までにかけて簡単に紹介する。

(本部) 3号機のハイパーレスキューは無事終了した。約6時間1137t注入した。4:54, 4回続けて比較的大きな地震が発生したが、特に被害はでていない。4号機の放水は5:18出発、6:37放水開始、8:41終了。91tの水を放水した。良好な結果。自衛隊の74式戦車について防衛省と調整した。Jビレッジとサイトスタッフで進め方を検討する。免震棟の環境が悪くなっている。気密性の向上、遮蔽の向上を検討している。建築の方で建物の設置を検討している。

(会長) いつごろ完成するのか？

(本部) わからない

(■■■■部長) キリンプロジェクトのオペレーターは小名浜コールセンターに10時についている。

(武黒) 仮設の海水方法に頼らない方法を検討する。

(復旧班 ■■■■) 4点議論があり、①原子炉への冷却水の注入、②使用済燃料プールへの冷却材の注入、③淡水の確保(坂下ダムを水源とする)、④電源の復旧の4点。

コンクリート注入に用いる、高さ50m以上の放水が可能な通称「キリン」があり、専用のオペレーターが福島に入っている。東電工業と当社社員と組んで運転する予定。予定では今日の午後現地に入る。消防車の放水に加えて強力なツールとなり、まずは4号機のプールに注入する。

①②原子炉への注水のライン構成だが、今までは海水を直接入れていたが、システム内部の配管から注入可能となっている。資料に記載のラインを使って仮設のフローグラスをはずして原子炉へ注入する。同時に使用済燃料プールにも注入可能である。純水は復水貯蔵タンクに入っていて、確保されれば原子炉および使用済燃料プールへ注入することが可能になる。したがって、現在は海水の注入をしているが、いずれ復水貯蔵タンクの水を原子炉及び使用済燃料プールに送ることが可能になる。淡水へと除々に入れ

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

替わっていくこととなる。

復水貯蔵タンクは1～4号にあるが、水位について確認した。1号機はフル、2号機は半分、3号機は補給が必要、4号機は80%である。

送水するMUWCポンプについては問題ないと考えている。ただし、実際に回してみてもの確認が必要。MUWCポンプの電源はP/C受電によりほぼ整いつつある。ただし、こちらもメガチェック等現場チェック等が必要である。MUWCポンプはタイラインで用いることも検討している。現場は非常に線量が高いため、1号を流用して2号に使うなど検討している。

共用プールについては現場に入って確認したところ水位は高いレベルにあった。空冷が可能であるため、それを生かすアクションを18日以降行っている。共用プールの冷却については、爆発が起こる可能性があることから早急に対応が必要と考えている。冷却系は24日までに復旧して温度の上昇を阻止したいと進めている。

③淡水確保は坂下ダムから引いてきて、ろ過処理して使うことができる。発電所内の原水地下タンクに水が来ていることを確認した。ろ過して貯めて、純水化して、配管が壊れていなければ活用できる。これ以外には、S/Cプールサージタンクがあり、これが2タンクある。復水貯蔵タンクに補給水ポンプを通して原子炉やプールに水を供給できる。いろいろなライン構成を検討している。

④夜ノ森線を使って系統を引いていく。P/C(4D)は受電されているので、色んな種類のポンプを回すためのMCCを付ける。メガチェックについては実施していく。水没したものは予備品と交換したりする。

使用済燃料プールの冷却について、淡水化を実施していく。2号機は本日復水移送ポンプを復旧する。1号機もタイムラグはあるが同じ。3号機については同じような準備をしており早めに注入したい。4号機も同様。

ただし、問題があつて、補給水系のポンプを動かすためにはメガチェックをする人間が必要だが、1Fには10人しかいない。とても人数が足りないと考えているが、要員確保が難航している。現在働いている人は線量の関係上現場に入れない。大きな問題となっている。個別具体的に相談させていただきたい。

リスク要因として、直面している問題を紹介する。

航空写真をみると重油タンクが流れてしまっている。坂下ダムの切替弁の上部に流れ着いており、撤去するための戦車の協力が必要となるかもしれない。

本設の復旧については、1F-2RHRなどの熱交換システムを順次生かしていく。資料の工程感で進めていく。明日以降進捗の確認をしていく。

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(武黒)24日を目標に共用プールの仮設電源を生かし復旧する。1~4号機までの使用済燃料プール、1~3号機までの原子炉の淡水注入について議論をする。

(■■■■部長)サイトからの情報で、10:37共用プールの水張りを開始した。S/Cプール水サージタンクへ120tの水が入る。3号機の復水貯蔵タンクへの水張りも実施予定。

(武黒)今日の午後か？

(1F)そのとおり。

(武黒)3号機の復水貯蔵タンクの水位回復ほどの程度期待できるのか？

(■■■■)配管の健全性確認まだ進んでいない。重油タンクの下に切り替え弁を切り替えないとろ過水タンクに水が流せない。

(武黒)私の質問ほどの程度期待ができるのかという趣旨で時間の見通しだ。

(1F)14:30には共用プールへの水張りが完了する。明るいうちにCSTの水張りを開始したい。

(武黒)時間的感覚はどうなのか？

(1F)CSTは容量が2400tあり、現在ほとんど空の状態。送水は30t/hのポンプであるので、80時間ほどかかり、つまり2~3日かかると思う。

(1F吉田)CSTが生きるのはいいが、MUWポンプが生きないと意味ないので？

(1F)2号は線量が高く現場に入れませんが、3号機は入って確認できる。

(1F)補足であるが、MUWCのモーター手配済とあるが、1号機はとても古いため、復活させるべく考えている。

(武黒)3号機のCSTが水源となるが、今の話より2~3日かかるようだ。電源からいうとMUWCは使えるようになると考えられるため、ポンプも使えるようになるだろうと見込みが得られた。そのため、人的な体制整備が重要と考えるがどうか？

(1F吉田)MUWCを使って淡水化させたほうが良いのは賛成だが、まずは水位低下の現状を踏まえて、水位回復を最優先にし、FPCの注入ラインを使って入れている海水を入れることが重要では？

(武黒)おっしゃるとおりだが、安定的に注入という意味での淡水化と考えている。

(1F■■■■)3,4号についてフローグラスに取り付けるアタッチメントは入手している。(海水注入のアタッチメントと思われる)

(内閣細野)自衛隊の方々の放水をどう考えるのか？本設を生かすことがいいが、どの程度現実的なのかまとめて、今後の放水について報告すること。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(武黒) 以上から、仮設による海水注入を優先的に考えて、続けて淡水注入により燃料プールの淡水化を考える。もう少し計画を精査することを続けていきたい。昼過ぎまでにある程度見極めて、自衛隊や消防の方々の放水について、何時頃必要か明確にして対応する。

(内閣細野) 電気が復旧できれば、計器が復旧できるので、今までの経緯からあるプラントに注目が集まっていると、他プラントのデータも求められている。全体号機を見渡してモニタリングをすること。何か気づきがあればすぐに連絡すること。

(1F) 原子炉建屋の環境が非常に悪いので、環境を改善する検討が早急に必要と考える。

(武黒) 検討する。

(復旧班) 消防車を使って海水を注入しているが、厳しい使い方をしているので故障する可能性があり、台数も減ってきている。早急に補充する必要がある。大型のポンプが4台小名浜に届いており、これが使えそう。

(武黒) 一旦ブレークする。

22:35

全体会議

(本店武黒) 2u の白煙について、3,4u 試料済み燃料プールへの注水について説明願います。

(1F) 2u ループドレンからの蒸気が確認されている(雨どいみみたいなもの)。ブローアウトパネルからの蒸気。安全性は確認されている。水素爆発のリスクは小さくなっている。

( ) 3,4u の注水方法について、方法1と方法2 ろ過水タンク、海水と淡水両方可能。

どちらか早いほうを採用。4u が方法2 3u が方法1を考えている。ラインの構成は可能。爆発の影響でラインが切れているかもしれませんがなるべく淡水で行おうと考える。

(本店武黒) 内容をつめたうえで議論する。

明日のオペレーションの話をお願いします。

(1F) 基本形は3u に消防、4u はキリンとサポートに自衛隊。4u の考え方は、朝一にキリンの養生を始め、大林組と場所を決める。12:00までにセッティングを完了する。12:00でキリンで最後までいけるか判断をする。4u はキリンでいける限りはキリンで行く。選択し1は放水試験を15t 実施し、連続運転のため海水を接続したのち、3時間連続放水。キリンがうまくいかかわからな

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

い。選択2 海水からとれない場合、キリンを撤収し、自衛隊による放水を行う。選択3 放水試験も駄目そうな場合は、キリンを撤収し、全部自衛隊に夜放水をお願いする。

3u と 2u の煙の安全が確認できれば、消防による放水実施。放水時間は1時間。キリンの放水試験の後に消防による放水。自衛隊による放水の場合は、自衛隊の後に消防による放水1時間。具体的な時間については J ビレッジによる指揮による。

(本店武黒) 消防、自衛隊に加えてキリンによる放水試験を行い、対応能力の強化を行う。

(1F) キリンの水源について、消防の 3u 用の海水ライン150A の配管ヘッダ4つあり、そのうち一つ(予備65A)が残っている。4u 側に 300m ホースを引くと、キリンの口65A と一致する。これを利用すれば、キリンによる連続放水が可能となる。

(消防) 150A から65A1口をとると言うことで良いか？キリンで使用する流量はいくらか？ 送水側は4000リットル/min 出している。調整になる。

(1F) 60t/hr (1t/min) くらいだと思う。キリンのタンクは解放なのでオーバーフローしても構わない。

(1F) キリンのカメラ撮影は、上に置いておくと言うことでよいか…

(消防) 65A が使えない場合は？

(1F) 別途海水ルートを検討する。

(本店) 海水がとれない場合は、選択1から2、3へ移行していく。

(本店武黒) 新しい試みが入るので、関係者間の連絡を密に。

海水サンプリングについて、関係機関で分析、協議がなされているので、詳細を確認の上進めて欲しい。

(J ビレッジ小森) J ビレッジ激励、視察のために、3月22日13:45から宮島司令官、航空司令官、福島県知事が来る。

(細野) 2,3u でトラブルがあり、残念ながら放水はできなかった。大事な局面を迎えていることから、海江田大臣から挨拶を頂きます。

(海江田大臣) 連日ありがとうございます。一進一退の状況を繰り返している。消防の努力により放水が継続し、早朝から自衛隊による放水も行われた。午後の 3u の黒煙、2u の白煙で中断があり不測の事態が生じているが、皆様も気を引き締めて明るい方向に持って行きましょう。

(細野) 総理のコメント 今後小さなトラブルはあると思うが、大きな事につなげないよう、ヒューマンエラー等起こさないように気を引き締めて頂きたい。

23:20

会議終了

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

<3/22(火)の時系列>情報班 記録

9:03

(本店本部全体会議)

(武黒)本日、電源復旧、キリン放水あり。優先順位をつけて対応のこと。

(清水社長)本日は、各号機(1~4)毎に、全体像を簡潔に、ネックとなるのは何なのか、確認、共有したい。全体像を至急まとめること。海水注水によるリスクはなにか、代替注水を行うネックは何なのか、確認し共有するためにまとめること。設備に関する解説は不要なので、簡潔に、至急。

(武黒)注入作業の件を報告お願い。キリンの件はこの会議の後ほどで報告。1~4号の注水状況を、復旧班、安全班に跨る内容のため、至急専任者を設定し、AM中にまとめること。現在1号注水が喫緊と聞いている。

(復旧班)1号機の注入量が少ない懸念があるので、途中の弁等から漏れていないか、現場で確認している。

純水化について全体工程を引いている。

3号機の代替注水を構成中。復水貯蔵タンクの水を使う予定。

12号は炉水温度300℃以上である。特に1号が厳しい。

(吉田)2号機は150℃くらい。誤解のないように。

( ) 昨日の3号機、2号機の煙。現在、3号機は黒煙から蒸気に戻っている。2号機も現在目視で確認できない程度になっている。

(武黒)消防に状況を確認・見解をもらった後、本部に連絡のこと。

(Jビレッジ小森)2号機について確認。使用済燃料プール注水は本設ポンプによる注水ラインナップ中。1, 3は海水淡水化での注水の方でよいか。

( ) 現在海水淡水で両方いけるように考えている。

(1F ) FPCのアタッチメントを入手して海水注水の実施の方が先に対応できる。

(本部)キリン(4号機の上部注水)について。ミキサー車5トン、東電工業6名、当社3名の体制。13時~カメラ撮影。14時~放水試験。15時~消火栓からの3時間程度の連続注水。現在オンスケ。

(1F)キリンの注水にあたっては消防庁のポンプを使いたいけど OK か? (消防)接続の金具の確認はOK? → (1F)OK。 → (消防)であれば、OK。

( ) キリンの状況。10時整地、カメラ取り付け状況確認等。オンスケ。

(武黒)本日も昨日のように異常な事態が発生することが想定されるので、状況共有等密に行って対応すること。

(保安班)情報周知。手荷物はJビレッジに置いていくこと。汚染が付き持ち出せなくケースが発生している。100mSvを超えた作業員については小名浜

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

に JAEA の内部被ばく用 WBC を受ける必要がある。こちらからも作業員を確認するが、確実に立ち寄ること。

貴重品については個人で管理すること(貴重品は体から離さないでほしい。Jビレッジには管理システムを構築できない)。

(9:20終了)

11:44

全体会議

① キリンのオペレーション

② 1号機の注水について

キリンの状況について

11:41キリン本体の設置。海水取水の準備が完了している。

(武黒)よって選択支①の可能性が高い。

(本部相沢s)選択支①の対応でよいと考える。

(武黒)カメラ撮影、放水試験、連続放水の対応となる。仮に何かあった場合は臨機応変に対応することとする。

(海江田大臣)4号機については、選択支①にて対応をお願いする。

(1F)了解。時間をまたずすぐに取りかかる。

(1F)補足だが、カメラは既に撮影を開始している。

(武黒)1号機の状況の検討について、1Fから説明お願い。

(1F吉田)海水ポンプは吐出圧からすると炉に入っていると考えているが、炉の温度からすると、当初想定よりも炉に注入できていない可能性がある。Tb系に漏れて行っているのではないかと考えている。よってTbも含めて現場確認を行う。

(武黒)1号機は注水を続けてもらうとして、その他はなにかあるか?

(吉田)1号機についてはSLCの復旧直前に水素爆発によって、SLC注入が延期されていたが、電源が復旧したため、配管がOKなら注入可能と考える。それによって11tの注水が可能となる。ただし、爆破弁があるため、これが水素爆発の誘因とならないように検討する必要がある。

( ) 爆破弁の構造から、爆破の範囲が限定されるため直接の火種にはならないと考える。ただし、1号機については炉のどこからか漏れている可能性がある。SLC注入で圧が下がってしまうと、逆に外部から酸素が入ってきてしまうことにより、水素爆発の懸念が発生する。よって窒素が格納容器内で置換することができれば、より確実な対応となる。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(武黒)まとめると、SLCについては慎重に検討することでよろしいか。格納容器内の窒素置換を本店一発電所で検討するということになると思う。

また、キリンについては、上記で問題ないが、4号機は自衛隊による注水も準備が必要であること、3号機については今後も継続して注水してほしいことから、本オペレーションについては自衛隊、消防にJピレッジに待機してもらって、Jピレッジの判断で行うことで、海江田大臣もよろしいか。

(海江田大臣)そのように進めて頂きたい。

(Jピレッジ小森)自衛隊は現在13台スタンバイ。消防は準備をすすめている。今後体制を整えていく。

(武黒)他、なにかあるか？

(1F)キリンによる連続注水は3時間でよいか。

(武黒)問題ない。仮に問題が発生した場合はその場で対応をとっていく。

(OFC)環境(海水汚染)での放射能検出については、福島県にも説明する必要もあることから、今後連絡を密に実施していくことでよろしく願いたい。

(一同)ご安全に。

21:37

～全体会議～

(武黒)会議の目的。

①放水オペレーション

②注水作業

の総括と明日の予定について。

( )4号機のキリンについて11:41にセッティング完了。消防の取水を利用して、「選択支①」15:10～15:59に消防による注水実施(3号機)。17:17～20:32キリンによる注水実施(4号機)。停止後について特に異常なし(取水ポンプおよびキリンともに)。

( )操作については、コツがいる。東電工業にて研修を実施。この2名が居ないと操作できない。量み延ばしが難しい。ポンプ自体は強力。65Aのホースを用いたが、キリンの容量のほうが消防車よりも大きかった。58mの高さまで上がる。横からの注水も可能な構造となっている。3号機もポンプ車を入れるスペースがありそう。

( )設計者に話を聞いた。ポンプは強いのは設計者も言っていた。風速が設計上16mまでなので、留意するように。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(武黒) 10時を目途に4号機でキリンの放水を行う。3号機に14時から消防庁の放水を実施するか、12時までに判断(炉側からの注入もあり得る)。その後、1号機にキリンを適用させるように、現地調査を行うこととしたい。  
( )キリンの本日のカメラのデータ回収は一度折りたたむ必要がある。

( )4号機消防車の設備について、本日以降も使用(借りること)ができるか→(Jビレッジ小森さん)もの場場のポンプも使用可能。

(Jビレッジ) 1号機については燃料プールの熱が少なかったが、現地調査を行い実際の放水がどういった形でできるか、確認を要する。

(自衛隊) 自衛隊については、不具合があった場合に実施するという事で OKか?

(武黒) そういうことで問題ない。

(小森) 現場調査は必ずしも自衛隊とセットでやる必要はない。

( )東電工業6名。(オペレーション2名、アウトリガー2名、ミキサー車2名) 現場調査は sのみ。3号機を見た印象では、キリンが使いそうと感じた。

(武黒) オペレーションの調整をよろしく。

(自衛隊) 4, 3, 1号機にキリンチームの現地対応についてオペレーションがなされると思うがそのねらいは? 明日以降行われる活動は?

( )大キリン、シマウマ等について。シマウマは関東、三重にある。現段階では大キリンは今回の作業の中には組み込まれていない。4号についてはキリンを使うつもり。3号機にシマウマを使う可能性は高いと思うが、今後検討。明日の試験をふまえて検討。

(吉田) 1号機の大キリンの活用方法を含めて、スペックなど具体的な方法を提示して欲しい。

( )幅は2.5mでキリンとほぼ同じ。長さが異なる。

(復旧班) 坂下ダムからの水の流れ。発電所の近いところまで水が来た。濾過水タンクの貯水開始。1号は満タン、3号は貯め初め。2号は半分くらい。R/Bを現在の海水注入から、淡水注入に変えていく必要がある。

電源系: 水処理建屋、ルート調査を行い電源を通せそう。34号は水素爆発しているので、送水配管が健全であるかも不明である。1号機も2号機と同じルートで実施する。1号は線量が高いので後ほど検討。

1号はMUWCで水を注入。モータは明日到着予定。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

1号はFPを使い今夜中に対応予定。ジグはまだ1Fに到着していない。24時くらいにラインナップ完了くらい。FPCから主給水ラインの注水に切り替わる。

Jビレッジより。3/22付け「現状と今後」。Jビレッジでも共有させて欲しい。内容精査して配布する。

(Jビレッジの自衛隊より)温度低下によるインリークのリスクが海水注入によっても発生するか？

(■■■■)メーカーと協議した結果、窒素の封入までは不要との結論となった。SLCにおいても11tと量が少ないので。海水においても激しい凝縮があった場合にはインリークが懸念されるものの、これまでの対応の中で同様な事象が発生していない。注入ラインが1インチ配管になることによっても、発生することはないと考えている。

(自衛隊)1号機付近の放射線量のデータの提供をお願いしたい。また克明な線量のデータをご提供して頂けると助かる。格別の配慮をお願いする。

(1F)線量マップについて提供することとする。

(■■■■)情報提供。東京消防庁からポンプ車を1台お借りできる。

(■■■■)明日から淡水を注入できることになりそう。安全上重要な作業となる。工事の実施や関係各方面の調整にあたっては、思わぬHEにならないように、注意して行動したい。

(武黒)予想外の事象のときには、SLCの注入についても検討されているか？

(吉田)窒素の封入は不要とのことだが、SLCは一度きりのものなので慎重に使いたい。もうすぐ電源が復旧すると聞いている。

(Jビレッジ小森)情報共有。明日福島県知事が訪れる。13:55~14位。自衛隊のヘリにて。

(復旧班)防衛省ヘリが明日建屋上空を飛ぶ予定。温度等を測定する。明日の朝具体的な飛行プランを定める。

(通信復旧班)Jビレッジの電源切り替えを0時あたりで10~30分程度で行う。

明日の全体会議は9時より予定。

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

<3/23(水)の時系列>情報班 [REDACTED]

9:00

～全体会議～

全体を通じて、号機ごとの注意点を共有。

([REDACTED])1号機;2:30FDWから海水注入開始。温度は低下傾向にはないが、継続して、流入量を上げて対応する。炉には入っていることは確認。

2号機;140℃以下安定している。

3号機パラメータは不明になったものが多い、評価する。

共用プール、空調を復旧しFPCでの冷却を目指す。

([REDACTED])56号機は順調。

(武黒)1号機;FPCとめるの?(1F)Yes。(武黒)もう一系列の検討状況は?(1F)アダプタ作成中。午後には報告できる。(武黒)3号機のパラメータの表示不明とのことだが、注意することは?

([REDACTED])圧力は安定。温度計がふらついたりマイナスを示したりしている。放水の影響と推定する。オペフロに放水しているので、ジャンクションボックスに水が入った等を想定している。調査する。(武黒)共有のこと。

(武黒)放水オペレーションについてはどうか。

([REDACTED])午前中放水作業。4号機キリン10～13時 午後は3号機 消防14→16～18時に変更。3号、キリン、1号、キリン自衛隊、現場調査に当てる。

(復旧班[REDACTED])1号機;給水系での注水を行っているのでD/W圧力が上がっているが現在さちっている。FPC系を絞って、FDWメインでいく。

3号機;炉心に対して、MUWCでの注水。本日試運転予定。ただしCSTの補給水量にもよる。また試運転を短時間で行う。短時間でも配管健全性を確認できていないので、慎重に行いたい。

電源(水源の制御関連)について、夕方に復旧したい。70人体制。

(武黒)Jビレッジ小森)3号機SFP側の注水については?

([REDACTED])つなぎ込みのところで検討中で1時間以上遅れるが、実施する予定。

([REDACTED])免震棟の電源はいつ切り替えるのか?1事案2号機;

1F)CSTと同じなので本日中に可能。

(本店[REDACTED])本日ヘリコプター作業あり。官邸より。日の出から10時まで、陸自にてサーモモニタリング測定。10～12時;当社無人機による撮影。以降、13～陸自ヘリによる撮影。現場への干渉なし。

(武黒)キリンの先端についているカメラの回収作業あり。

(保安班)発電所構内の線量分布について。必要な方は配布します。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

現在モニタリング状況。正門にて定点で計っている。ダスト、ヨウ素についても正門で、一日一回。海水；南側放水口より330m離れたところで一日一回。分析は2Fで実施。

2F；1～4のモニタリングが生きている（7号は津波でさらわれた。現在仮設を置いている）。2Fのダストとヨウ素はMP1で一日2回実施。放水口は1Fから10km（北側）で採取。また岩沢海岸（16km）。1回/日の頻度。

（横村）1Fでは空間ガンマを計れる4カ所を準備中では？（          ）そのとおり。まだ準備中。

（Jビレッジ小森）3号消防による放水。16～18時。2時間、注入量的には2時間の注入が必要ということでOK？

（武黒）効果の確定ができないところもあるので、昨日よりも増やしている。

（保安班）6号機にはRWに水が貯まっている。サンプリングをして、放出することとなる。原子力安全・保安院にも説明済み。サイトと調整しながら実施。

（Jビレッジ自衛隊）質問2点。サーベイマップを頂いたが、測定頻度はどの程度か、また情報はどの程度の頻度でもらえるか。

3号機の近辺に150mSv/h といった高い場所があるが、恒常的に高いのか、また原因は何と考えられるのか。原子炉等の健全性になにか影響を与えるものであるかどうか。消防上の作業安全の観点から聞いている。

（          ）150mSv/h のところは恒常的なもの。建物から直接来ているガンマ線と考えている。

（武黒）マップの反映頻度はどうか。

（1F保安班）作業のあった都度、同行した放管員の測定結果を反映しているもの。

（武黒）測定結果の提供については発電所ではどのように考えているか。

（1F保安班）毎日夕刻にまとめて、明朝提供できるように考えている。

（武黒）健全性については、原子炉からの直接線なので、継続していくものと考えている。遮蔽からの位置関係による。

（総務班）他電力からの応援について。本日289名、物資の運搬170名、その他はサーベイに活躍してもらっている。

（医療班）けが人の報告。共用プールにて2名。仮設電源の搬入中。いずれも足首を捻挫。→骨折の恐れはなし。ただし靭帯の損傷の恐れあり。作業者の地元の病院にて治療を予定。

（Jビレッジ自衛隊）サーベイマップは、天気予報のような形で使わせて頂けると助かる。自衛隊でも化学車があるので、現場に行けば測定できる。

（保安班）保安班要員にも限りがある。線量上も限りがある。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(本店保安) 作業予定エリアだけでもできないか？

(武黒) 他電力のサポート要員の活用も含め検討し、自衛隊に別途回答、至急要求に応えること。

(自衛隊) 自衛隊のみでなく、消防庁との総意であることを申し添える。

21:26

～全体会議～

(武黒) 本日もお疲れ様でした。現時点でのプラントの状態について。

(発電班) 1号機; CSからの注入が上手くいっていない懸念があったが、ラインナップをFDWに変えて注入している。0.354MPaabs FDW(B系)も準備中。圧力が上がったが、温度は低下してきている。有効性を確認した。

2号機: パラメータ安定中。12t/hにて注入中。

3号機: D/W内でパラメータを見ているが、うまく指示していない。2箇所ほど監視できそうなパラメータがあるので選定して継続して見ているところ。

16:20から黒煙が発生している。だいぶ収まった。

4号機; キリンによる放水実施。

5号機: RHRSがカセットポンプの電源切り替え(仮設→本節)の際にトリップ。プール水温は安定中。50℃を下回る。

6号機: 安定中。

共用プール: 電源系の復旧に努めているところ。黒煙対応により中断あり。

明日引き続き復旧対応。

(本店復旧班) MUWC線量が高いので排水する方針。MUWCの代替として、原水タンクより直接炉に注水することを検討中。(25日まで)

共用プール; けが人が出て遅れている。

事務本館の電源; 夕刻までに竣工する予定であった水処理設備について、ケーブルの届くのが遅れたため、明日の昼竣工となる見込み。

4号機; MUWCモータが届いたため、今晚組み込みを行う。明日試運転。

(武黒) 3号機の黒煙の悪影響は特になかったか？

(発電) D/W圧力の計測器がダウンスケールとなった。計装にて他の代替観測手段を検討中。

～明日のオペレーションについて～

(METI柳瀬課長) メモ参照。1号機; Rx。圧力が上昇している。下からの注水を継続する。必要に応じて圧力抑制策をとる。瓦礫の除去。消防庁のホースに対する養生。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

4号機:プール。下から注水する。必要に応じてキリンによる放水。

3号機:プール。燃料上2mまで水が入っている様子。黒煙がなくなれば、500t、24時間で注水する予定。必要に応じて、消防も選択支。画像処理結果をふまえて、消防庁による放水を行う。52m(シマウマ)について26日朝に届くので、運用できるようにする。

1号機:プール。下からの注水を検討。また、中国からくる大キリンの活用について検討する。

(武黒)3,4号機の下からの注水について、発電所側からの考えがあれば。

(吉田)明朝一番で下からの注水について実施予定。1号機の圧力について上昇中。S/Pベント、またもっとシビアになればD/Wベントが必要にある、本店と協力して、どういったケースで実施するか、手順を整備することとしたい。プールについては、接続の線量が高いので、下からの注水は難しいと考えている。大キリンに期待している。4号機については、下側からの注水を考えている。ただし3号、4号が共用のポンプになっていることから、同時注水は無理。上からの放水の工程と連携して行っていく必要がある。

(武黒)1号機の圧力については密に連絡をとり慎重に対応する必要がある。

(OFC)1号機のDWベントについては敏感になっていることから、情報の共有をお願いします。

(武黒)煙の監視をよろしく。

(保安班)明日のミッション。消防に実施をお願いしてから4時間が必要なので、保安班も判断と同時にサーベイ実施。

(Jビレッジ)朝一の判断の目安の時間はいつ?

(武黒)自衛隊の画像の確認を行っているので、その状況を確認したうえで、できれば今夜中に判断できるようにしたい。連絡を密に行いたい。

(自衛隊)1号機の調査結果について。放水予定地からの距離的な問題について、航空自衛隊の消防車のみで、2/3くらいの流量として制限があるかも。またパイプの保護が必要となると思われる。24日9:40~10:20防衛大臣の視察あり。

D/Wの放出に関する排気について、作業を行っている観点から、情報の共有をお願いします。(先日のベント時には混乱を来した)

(消防)3号機の黒煙の対応について、放射線の対応については準備してきているが、今回火災、爆発についての準備はしてきていないので、3号機の黒煙事象に関する分析と評価をお願いします。

(武黒)3号機の黒煙事象について、MGセットからの発煙を考えていて、これまでの発生状況からしても、今後収束に向かうと考えている。運転中プラ

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

ントについては、可燃物はほとんどないと考えているが、本日のように煙等の発生については迅速な退避をお願いすることとなる。実態を踏まえて、運用についてご相談させて頂きたい。

(OFC)マスコミにも報道されているとおり、関係機関が増えてきている。一刻も早い沈静化が期待されている。

(武黒)懸命に努力する。黒煙事象について、何かあるか？

(吉田)残念ながら近づけないことから確認はできていない。同様な見解で、MGセットの油10,000L位が燃えているものと考えている。水素爆発の際にも、自衛隊さんには被害を及ぼしてしまったことは大変申し訳ないと考えている。今一度、安全を再確認して作業を行いたいと考えている。

明日朝の全体会議は別途お知らせするが、基本は9時とする。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

<3/24(木)の時系列>

9:00

全体会議

(清水社長)お疲れ様です。長丁場となりますがご安全に。

(1F)1u 3/23 2時過ぎから海水注入をやっている。RPV 温度200℃までさがっている。D/W 圧力上昇対策として、注入量を187→160リットル/min に絞り圧力抑制し。D/W 圧力 0.4MPa S/C 圧力 0.3MPa で頭打ち。

2u RHR 注入ラインによる海水注入を行っている。炉圧は0.1MPa安定。流量は12t/hr。RPV 温度100℃前後で安定。

3u RHR 注入ラインによる海水注入を行っている。昨日発煙発生した。D/W 圧力 ダウンスケールで見られないため、通常の圧力計に変更。D/W108kPaabs、106kPa 給水ノズル109℃で落ち着いている。

4u 変化無し

マルカ FPC の再起動 本日午後の予定。

5uRHRS 仮設ポンプトリップ モータ単体の問題で午前中に復旧予定。炉水温度79℃ FPC46℃で、夕方まで放置していても100℃まではいかない。

6uRHR による冷却を実施中。炉水、プールとも20℃台。

(本店武黒)3u の煙は本店からは発生していないように見えるが、どうか？

(1F 所長)現場を確認では煙はない。サーモグラフィによる温度計測では、ホットスポットはない。このため問題はないと思われる。

(本店武黒)3u のクタイへの影響についての説明をお願いします。

(建築)3u オペフロの下の M/G セットフロアで、火種と SFP は 2m 離れている。熱を受けてコンクリートの鉄筋の強度が失われることが懸念される。資料は土木学会に評価で、コンクリート表面から鉄筋までは 8cm、350℃で4時間程度、熱を受けると影響を受ける。一番外側の鉄筋が影響を受けたかもしれないが、保守的な評価であるため、強度に問題はないと考えられる。

(本店武黒)放水について 3u 既に建屋内ルートにて SFP への注水ができ、これまでの放水によりプール内に多量の入っている水が入っていると思われるため、消防の対応はお休み。

4u 昨日、一昨日とキリンを使っているが、今日は無人ヘリを飛ばして水面を観察する予定もあるので、本日はお休み。

今日は、外部注水は無しで考えている。3u の内部注水の後、4u も内部注水を進める予定。

( )3u SFP 下側からの海水注入は5:35から20リットル/min で24時間実施する予定。4u も下からの注水を予定していたが、3u 優先のため、3u が終わってから水源を切り替えて、明日早朝 4u を行う予定。流量が確認でき

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

ないため、超音波流量計を設置する。

3u 原子炉側への淡水の注水は MUW から。本日試験運転を予定。70 m<sup>3</sup>/hr と流量が多いので、制御が必要となるが、安全屋の評価では短時間(5分)であれば大丈夫ということだが、慎重に検討する。今後はグローブ弁を有するラインへの設置を検討する。

3u 無線ヘリ 11:05に飛ぶ予定。昨日の火災も確認できるのでは。

Rx、FPC 冷却状況の一覧表とポンチ絵を作成しました。3u CST から MUWC 注入試験運転の予定。

1,2u 仮設のタンク(本日物揚場にあり)50t に濾過水を貯めて、1,2u 消火系あるいは給水系から注水する予定。

1u の MUW ポンプの位置の線量が 60mSv/h と高いため、水を復水器に移送して線量を下げることが検討。

1u 明日の注水 18:00ころを予定している。

(本店武黒) 1u 大キリンの活用のために、設置場所周辺の瓦礫の撤去および 3u の吸い込み口の養生を進める。

3u の消防による放水に加えて、シマウマのトレーニングを進めて、現地への据え付けを検討している。

4u キリンの設置が終わっているので、下からの注水の後に、必要に応じて注水を行う。順次キリンの拡充を予定している

(建設) 3u のシマウマ設置、1u への大キリンの設置と防衛庁の消防車の配備のため準備する。

3u シマウマについては、27日に作業できるように機械の整備をしている。25, 26日には準備を完了させる。排気筒からのパイプがあるため 4u と比べて 4m くらい離れて設置するしかない。Rx の真南に近づけない。シマウマは 52 m なので圧力をかけてとばさないといけないかもしれないため、ブースターポンプの設置を検討する必要がある。

1u の R/B の北西からアクセスすることになるが、周りに配管がある。北側は今日の早いうちに、西側は今日夕方養生が完了予定。防衛庁、消防が入れるようになる。

大キリンの到着が29日で、アウトリガーを張れるよう鉄板養生を行っている。

(復旧) 全体の進捗がわかりにくいので見える化した資料を作成した。裏面に電源復旧、下側に水関係を示した。

(保安) J ビレッジでの除染は、高圧ジェット装置が入った。車両の窓枠のゴムの汚染が落ちにくい。

緊急時被ばく 250mSv を超えないようにしたい。100mSv を超えたら J ビレッジに行き、WBC を受けることが必要。200mSv を超えなければ作業に戻るこ

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

ができる。

(Jビレッジ小森)WBC の設置状況は十分か？

(保安)100mSv を超えた人は少ない。小名浜 CC に JAEA から借りた WBC カー1台がある。

(Jビレッジ小森)北沢防衛大臣が〇:〇~11:30、佐藤福島県知事が14:10~14:40に激励のため被災地を訪問。自衛隊ヘリにより移動する。

(OFC)汚染対策の関係機関が OFC に集まっています。

(情報)1F 緊対室は前線基地。2F の事務棟、体育館等を利用して、緊対室との連携をはかるように体制を整えていく。

9:30

全体会議終了

19:00

全体会議

(本店武黒)発電所からプラント状況、作業報告願います。

(1F 所長)1u 水位、圧力とも安定。RPV 温度 160°C~170°Cベッセル上部 200°Cで安定している。

2u も安定している。RPV130°C~140°C

3u 安定しているが、D/W 圧力不明 RPV 下部ヘッド 160°C。もう少し流量を絞ることをすぐにやりたい。

共用プールは FPC が回って、70°C程度から徐々に下がることが期待できる。

5u RHRS ポンプ回り、99°Cから下がる。SFP 温度55°Cで、炉水を下げたから SFP を下げる。

6u RHR が動いているので20°C台で安定。

(1F 復旧)3u SFP への注水は4~5t/hr と考えていたが、実績から考えて 120~180 リットル/min と考えられる。10 時間半でストップしている。

3u MUW ポンプのテストランを予定していたが、高線量の水が出てきた。モータにかかる水が増えてきていることから断念。復水器に落とすことを検討している。

4u キリンプロジェクトは14:36から17:30まで放水した。

(1F 所長)関電作業員の高被ばく、過剰な汚染が発生している。今後再発しないようにしっかりやっていきます。関電工の作業員にはお詫び申し上げます。

(本店武黒)本店もこのようなことがないようにバックアップしていく。

(本店保安)今日の汚染の状況について、共有すべき情報は福島県医大へ

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

の搬送のみ。水の表面線量率が高く、分析を行う予定。

(OFC) 特段の補足はない。

(J ビレッジ小森) 初めての中継点となった。受け入れ時の除染のプロセスの仕組みを残していくことが重要。

(本店武黒) 再発防止が重要だが、リスク管理の観点から、教訓としたい。

(本店復旧) 3u MUWC 注水中止となり、他の場所での注水を検討している。

プールは電源が復旧しているので順次インサースビスしていく。

CST も濾過水を入れ、送水設備をインサースビスしていく、今後の淡水注入の準備を進める。

(本店武黒) 明日の注水オペレーションについて説明願います。

(本店復旧) 明日の注水オペは、

1,2u は仮設タンクができたので海水から淡水への切り替え

3u 淡水への切り替えと SFP への消防庁の3時間放水

4u 内部ルートによる海水注入と、バックアップとしてキリンの準備を進める予定。

(本店武黒) 明日のオペ案について意見は？

(J ビレッジ消防) 3時間の放水について、川崎消防局の予定だが、まだ到着していないため調整させて下さい。

(本店武黒) 調整します。

(J ビレッジ小森) キリンの今日のオペが遅れたこと、消防の放水と水源が同じであるためリスク管理が必要となる。4u のバックアップとしては弱いところもあり。

(本店武黒) 本店も認識している。的確に対応する。

(OFC) 1u SFP 仮設淡水ポンプ起動となっているが？

(本店復旧) 大型の淡水タンク、ポンプを用意することになっている。

(本店武黒) 消防庁には3時間の放水をお願いをしたいが、調整を行うこととなる。他は予定しているオペ案に従って行うが、最終的には現場判断となるので、宜しくお願いします。

(本店復旧) 原子炉への注水を絞ることについて、1,2u は安定しているので、淡水への切り替え迄の間、絞ることがあるかもしれない。3u,4u は流量が見えていない。RPV 周りの温度指示が乱れている 上昇傾向も見られている。MUWC のテストランの後に消火系から SFP への注水も検討する。

(1F 所長) 3u 注水を見ていると、本当に注水されているかわからない。2系列あるから、1000 リットル/min は多いので半分にしてみる。流量計がついている方に絞ることを優先したい。

(本店武黒) 淡水への切り替えは見送りということか？

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(1F 所長) Tb の水位が上がっていることから、ポンプを水中で回してしまうことは危険。まずは水を抜くことを優先したい。

(本店武黒) 現場状況を把握して対応することが必要。

(J ビレッジ小森) VIP 県知事と防衛大臣が来た。士気が大いに上がった。

(復旧) 今後の流れを示した資料を配った。緊急通水、注水淡水化、長期冷却方法、放射能の閉じこめの流れを記載している。

緊急の海水通水から注水淡水化して長期冷却のための RHR の活用等を説明した。

56u が先行している・・・

(1F 復旧) 数値訂正 3u SFP への注入量について 120 リットル/min と言ったが、12t/hr で 120t 入っていると考えられる。

19:21

全体会議終了。明日は原則9時に全体会議を実施する。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

<3/25(金)の時系列>情報班

9:00

全体会議

(本店武黒)プラント状況重要事項の報告をお願いします。

(1F 発電)1u 21時までに炉水流入量を130リットル/min にしぼった。圧力、温度安定している。

2u 1:00迄に340リットル/min 安定 150℃以下。

3u 21:00までに 250リットル/min 安定 温度ばらつきがある。

共用プール 夕方冷却開始している。

1~3u の炉水注入の淡水化設備対応が進んでいる。消防車を決めて注入を開始したい。

5u RHRS ポンプ復旧し、制御中。

4u SFP 海水6:05から4時間を目途に下から注入している。300リットル/min と思われる。キリンの注水は不要と判断される。

(本店武黒)キリンは待機と言うことですね。

(本店保安)昨日の汚染の作業員二人は、県立医大から放医研に搬送予定。被ばく線量は、全身はあるが局部被ばく線量を評価しなければならない。計画書を作成中。放射線管理上の不備だが、放射線管理の方針書を作成した。

もう一点。消防が入るが入城ルートサーベイして確認する。

(立地)福島労働局より、安全衛生課長から、安全対策に取り組んで欲しいとの要請あり。安全衛生課長との今朝の話し合いで、了解を得た事を報告します。

(本店武黒)今後は水の排水が先決。

(1F発電)1~3u のタービン建屋、ラドウエスト、4,6u タービンに水あり。1~3u が高くて、4~6u がさほど線量高くない。マップを作成して共有している。

(1F 復旧)1u 6.5t/h のポンプを使用して、復水器ホットウエルに排水している。台数を増やすなどの検討をしている。

2,3u ポンプの仕様、ホースのルートを検討中。ホットウエルへの排水を考えている。

(本店武黒)水がなくなるまで作業しないと言うことでよいか？

(1F 所長)水のあるエリアでの作業は一切禁止。ただし、排水作業では水がかかる可能性があるため、胸までの長靴を 2F から20個もらったのでそれを使う。

(1F 発電)4u の2名の行方不明者については、水の分析後に捜索予定。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(本店武黒) 基本動作を守ることが大切です。結果を急ぐことよりもプロセス重視で。現場判断をお願いします。

今日の作業計画をお願いします。

(本店復旧) 炉注水(淡水)について、1,2u MUWC 注水は線量高いため困難。3u も同じ。代替方策を検討。淡水系の水も確保した。1,2,3u とも夕方ないしは明朝には淡水注入したい。

4u 下からの海水注水を実施中(6:05から)。3u は昨日5時間海水注入。徐々に淡水に切り替える。

タービン建屋の水はホットウェルに移送する。送り込んだ後の処理は検討中。

格納容器への注水 2,3u 圧力は安定している 1u 注水により安定してきたので、ベントについては腰を落ち着かせて検討する。

(1F 所長) 淡水に切り替えることに異論はない。電動ポンプで送るのがオリジナルだが平行して検討しているのか? 消防車による注水は給油の手間もかかるので、大変。

(本店復旧) 平行で検討している。仮設タンクを使うことが候補。一兩日中に回答したい。

(1F 所長) 電動ポンプで水を送ることが被ばく低減上でも好ましいので、是非お願いします。

(本店復旧) 仮設のタンクの容量が十分か検討する。

(本店武黒) なるべく早く電動化することを検討する。ポンプ車電動化、本設の冷却の3段構えのプロセスを組む。発電所と連携を取ること。

1u の大キリンの準備について説明をお願いします。

(本店建設) 昨日は、自衛隊の放水作業があるかもということで、鉄板の準備ができていないが、29日までには完了する。

(Jビレッジ) 3u 13:00から16:00消防による放水を予定している。

(Jビレッジ小森) 1週間ほど前に瓦礫の作業をした人が除染したところが腫れているので、福島県立医大に搬送して見てもらう予定。9:07に東電の業務車出発している。事後的な処理もあり得るのでケアが必要。

(本店建設) 3月17日の作業と言うことで、東電工業あるいは間組さんかとおもわれるが、当該の人はいないとのこと。どこの人かわかりますか?

(Jビレッジ小森) わかりません。別途調査します。

(本店武黒) 原子炉への淡水化、タービン建屋の排水、外部からの注水と作業が錯綜するので、連絡を取って教訓を生かして、異常があった場合にはすぐに立ち止まる(STARの徹底)。

(保安院森山) 作業員の被ばくは、170mSv の被ばくとβ線熱傷とのプレス

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

だが、皮膚の被ばくは Sv オーダーの可能性はある。平行に書くと誤解を与えるのできめ細かい対応をお願いします。

(本店武黒)現場で被ばくを起こさないことが重要。ご安全に

9:24

全体会議終了

#### 決定事項・宿題事項について

- ・6:05より10:00を目途に 4u SFP へ下から海水注入実施中(0.9MPa、300 リットル/min 相当);[決定事項]
- ・1~3u 原子炉注入の淡水への切り替え(時間未定);[決定事項]
- ・3u 消防による放水(13:00~16:00予定);[決定事項]
- ・4u キリンによる注水は行わず、待機とする。;[決定事項]
- ・たまり水のあるエリアでの作業を一切禁止とする。(排水作業を除く);[決定事項]
- ・(1F 所長より)原子炉注水の淡水化について、消防車による注水とともに電動ポンプによる注水方法も検討すること(本店復旧班);[宿題]
- ・(Jビレッジより)17日の瓦礫撤去に携わった作業員の作業詳細を調査すること。(1F、本店建設班);[宿題]

21:11

#### 第2回目全体会議

(本店武黒)プラント状況と作業実績をお願いします。

(1F 発電)1u 15:37原子炉注水を淡水化 120 リットル/min 圧力若干高めで安定。

2u 340リットル/min で海水注入中。淡水に切り替える準備中。温度150度以下で安定している。

3u 18時頃から淡水化 20:30現在で240~250リットル/min 調整終了  
共用プール FPC 運転中で、73℃から53℃に低下し安定。

2u 大物搬入口で漏水跡があったが、その後漏水はない。ウエット状態。

5u、6u RHR SHC 安定

6u 仮設 RHRS 電源車から P/C に切り替え済み。

(1F 復旧)プール、原子炉、電源、排水について報告します。

4u SFP 4時間入れて 20t~24t 注入

2u 10:30~12:19で30t注入。スキマーサージタンクレベルが5.9mから6.65mに上昇。

4u 19時からキリンで注水中。

3u プールへの給水は様子見。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

### 炉注入

2u の淡水化について、50tの仮設タンクに水張りかつボロン投入済み。水位調整が難しいため、本店に ITV の設置協力を依頼。

電源復旧 2u 計測制御電源盤が復旧し、個別の機器復旧を行っている。

タービン建屋地下 1u 6.5t/h で抜いている。明日もう一台追加予定。

2u 明日ホットウェルへ水抜き。

3u 漏洩水分析中で、その結果によってホットウェルへ排水。

(1F ■■■) 3u SFP に川崎消防局が放水 13:28から16:00

(経産省柳瀬)注水オペの考え方

1u SFP 注水はないが 29日大キリン到着・稼働する予定 淡水を入れる水源ポンプの確保が課題。

2u SFP 海水下から注水 27日に電動ポンプに切り替え。淡水確保が課題。

3u SFP 海水下から注入は途中で抜けている。消防で放水した。27日にシマウマによる注水淡水を考えているが、淡水の確保が課題。

4u SFP 海水でキリン注入。淡水の用意ができれば淡水でキリン注入。淡水を供給するのが数日遅れるのではないか。

原子炉注水 1u 消防ポンプによる。27日電動ポンプに切り替え。

2u 仮設タンクから消防ポンプでホウ酸水を注入。27日には電動ポンプに切り替え。

3u 27日に電動ポンプに切り替える。

サイトの中の淡水活用が課題。27日坂下ダムの淡水、米国のパージ船の供給を予定しているが、サイトの中で配分できるホースの設置養生が間に合うかが課題となる。

明日の注水オペ

3u シマウマが到着するので、明日から明後日に掛けて準備する。

4u 原則キリン待機。

2u 原子炉 仮設タンクで淡水にホウ酸を混ぜて注入予定。

(本店武黒)第二フェーズよりより安定した形で海水から淡水に切り替えていく。ご意見あれば。

(1F ■■■)注水については 工程は不透明であるが、頑張っていく。

(本店武黒)活動するエリアが広がっているため、綿密な確認を行ってください。

(Jビレッジ小森) 3u CST タンクを水源とすることを追求していたが、MUWの活用も含めて難しいということか？

(本店武黒)端的に言うとその通り。1u 当該箇所の線量が高いと考えていた

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

が、各号機も同じ状況であることが考えられる。復水移送ポンプ、復水タンクの利用は、線量の低減が先決となる。

特記事項があればお願いします。

(復旧)水の注入について報告します。

水のバランスについて、淡水の水源は坂下ダム、原水地下タンク、濾過水タンク、純水タンクからホースを取り出して、1,2,3u に持って行く。消防車で注入しているが、27日までに電動ポンプに切り替える。ポンプは小名浜 CC に届いている。

SFP への注水 2u は下から入れられるが、1,3u は下から入れるのは難しいためキリン、シマウマにならざるを得ない。全体をにらみながら調整していく。濾過水タンクから山側の防火水槽に貯めて分配する。2u だけは屋根があることからルートを考える必要がある。

坂下ダムは 2400t/day の供給。必要量は 2800t/day。400t/day ショートする。550t/day の淡水化装置を発注済みだが4月中旬以降になりそう。これがないと不足する。米国に 1300t を提供してもらう。自治体からも提供が提案されている。ショート分を補給していく。

原水タンクの清掃、汚泥がたまっており、流量が減少している。27日までに清掃して2400t/day をキープする。400t/day ショートの調整を進める。(本店武黒)今使っている量を前提としているので、合理化を進めて検討すること。

(情報)5時頃 放医研にお見舞いに行ってきた。3人とも元気。採血、採尿、診察、WBC を実施。

日常生活には問題ないが、リンパ球数の確認をするために4日入院する。局所被ばく保守的に見て7Gy。初期紅斑は出ていない。マスコミの関心が高い。放医研としては説明しなければならぬと考えている。

OFC と Jビレッジには、バックオフィスの資料の回収をお願いします。

(Jビレッジ小森)3月17日にケガをした作業員が福島医大に行ったが、被ばくではなく、傷口からばい菌が入ったもの。本日 Jビレッジに戻っている。

(通信)1F AU 携帯が使えるようにした。1F と Jビレッジ間も使える無線機を借り受けた。準備を進めています。明後日以降使える。

(建設)淡水の実績で、2800t/day とあるが、1,2,3u あわせて 1000t/day ではないか？

(          )現在の注水量は、量を減らしているが、もう少し様子を見て、見極めていく。

(本店武黒)合理的にお願いします。

(Jビレッジ消防)3u の明後日までにシマウマをセッティングするということだ

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

が、消防のこれからの対応を教えてください。

(本店武黒) 第2フェーズの説明であった、キリン、シマウマ、大キリンを使用した作業を行う予定。極力消防への依存度を減少していきたい。数日の動向を見て、消防庁さんと相談させていただきたい。

(工務) 外部電源の増強を検討している。東芝関電工で不足部分の写真を取り寄せて検討している。大熊一号線の破損箇所をバイパスして、起動変圧器につなげれば本来的な系統から活かすことができ、信頼性が向上する。

(OFC) 海上自衛隊の情報 27日米軍のバージ船が来る。28日に海上自衛隊、海上保安庁、含めてミーティングを行う予定。体制を決めて欲しい。

(復旧) GM 二人をアサインしている。

(本店武黒) 早急に体制を確立して、関係各所に連絡すること。

(海江田大臣) 本日で14日目になります。首相も夕刻の会見で感謝の念を伝えたが、私からもお礼を申し上げます。第一から第二フェーズに移ろうとしており、バージ船、大キリンなどの新しい機器が入ってくる。ミスによる事故が起こらないようにお願いします。慎重の上に慎重に作業を進めて下さい。

(本店武黒) 明日は9:00を予定している。

21:47

第2回全体会議終了

- ・2u 原子炉注水の淡水化を26日朝に実施する; [決定事項]
- ・(本店武黒) 淡水使用量の見通しを現状ベースとしているが、精査して合理化すること(本店復旧班); [宿題]
- ・(本店武黒) 米軍バージ船の対応に関する体制を確立すること(本店復旧班); [宿題]

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

### <3/26(土)の時系列>情報班

#### ～全体会議～

9:00 (1F)1号機は、原子炉圧力が若干上昇(0.35~0.36MPa)、D/W 圧力は安定、炉水注入は安定。

2号機は、原子炉水位が若干上がり傾向。原子炉圧力とD/W圧力は安定。

3号機は、原子炉水位と原子炉圧力、D/W 圧力とも安定。

4号機は、キリンで放水して、スキマーサージの水位が上昇している。

共用プールは、昨日の段階で53℃まで下がっている。

5、6号機は、原子炉温度及びプール水温度はRHRで冷却しているため安定している。

(1F 復旧班)4号機のSFPへの放水によって、スキマーサージの水位が5.7~5.8mとなった。そのため、キリンで十分水が張れたと考えられる。

2号機炉心へは、淡水(ボロン入り)注入を9:30から開始予定。

タービン地下の水抜きをする予定。1号機は H/W に空間的余裕があるため、6.5t/h で水抜中。本日さらに、もう1系列増やす。13t/h になる。ポンプは4台体制となる。2号機も H/W に余裕がある。そのため、タービン地下の滞留水を H/W に流す予定。15t/h で排出予定。3号機は排出先は検討中。3号機の H/W の水を CST に移送する予定。なお、3号機の H/W から水が漏洩中。電気室のエレベーションが高いため緊急性はないと考えている。4号機は、ずっと逆洗弁ピットへ排出中。残り、溜まり水の水位は40cm程度。

(1F)本日は、キリンと消防の放水オペレーションの予定はない。4号機はキリンの放水効果が出ていると考えている。本日は、シマウマのセッティングをする予定。そのため、Jビレッジで10:00から関係者との打合わせをする予定。

(復旧班)電気品室の浸水状況と排水に関して情報共有する。1号機は浸水深さが400mm、線量率100mSv/h、840m<sup>3</sup>。水中ポンプでH/Wへ移送中。最終的には2号機へ移送することも検討中。本日ポンプを追加する予定。3号機は電気品室に重要な電気品がある。また、部分的に線量が高い箇所がある。浸水の水については、雨水だけの可能性がある。対応として、5tのハッチをチェーンブロック又はクレーンで開放して、水中ポンプで排水することが可能と考えている。なお、浸水量は1,800m<sup>3</sup>程度。水について汚染があれば逆洗弁ピットへの移送も検討する。1、3号機については現実的に排水が可能と考えられる。2号機は相当な浸水量があり、7000m<sup>3</sup>程度。そのため、排水に時間がかかると考えられる。H/W に水を入れるといっても線量率が200~300mSv/h あるため、特別な対策が必要と考えている。特

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

別な対策とは、建屋の外に特別な装置を設置し減衰させることを検討中。

(武黒) 実行可能なものに仕上げていく必要がある。原子炉への長期冷却プロセスをどうするのか、今日精力的に検討してもらい、今日中に方向性を出せるようにしていく必要がある。サイト関係箇所との連携をしっかりとすること。

(復旧班) 1、3号機は原子炉へ純水タンクから淡水を注入している。2号機は、9:30から淡水注入をする予定。2号機SFPへは下から(FPCライン)注入可能。3、4号機SFPへは配管がひしゃげているのか、下から注入ができない。そのため、キリン等を活用する予定。1号機は 3/29 から大キリン活用予定。まとめると、1、3、4号機はキリン等を活用して、上からの注水をする。2号機は電動ポンプを活用して、27日から淡水化をする予定。キリンについては、遠隔化も含めて検討している。

(武黒) 淡水化と電動化のプロセスの構築だけでなく、信頼性を高める検討をすること。

(保安班) 一日1回定例で海水サンプリングをしているが、昨日のデータがあがってきた。放水口の北及び南については、1昨日のデータと比べ約10倍。2Fの放水口の北及び南については変化はない。1Fの海水サンプリング頻度を1日2回にして継続的に監視する。サンプリングについては、ほとんど2Fに送って分析している。1F(5、6号機)でできるだけ電源を早く復旧して分析を1Fでやりたいと考えている。

(武黒) 構内の排水許可を含めて、総合的に対策を検討すること。

(武黒) 配布資料について、事前に事務局に登録して、本部で確認しスムーズな進行に努めたい。現在、徹底していないため、混乱することがあった。統制がとれた体制で進めていきたい。したがって、この会議で配布する資料は遅くとも15分前迄に事務局に原案を出してもらいたい。

(通信復旧班) 1～4号機の映像はこの後、20分ほど停止する。

(武黒) 被ばく、汚染、労働災害に注意してやること。火災ポテンシャルも無視できないので、迅速な対応連絡が必要。宜しく願いたい。

～全体会議終了～

#### ○決定事項

- ・1号機タービン建屋地下の排水ポンプを1台追加する(時間未定)。
- ・本日(3/26)、シマウマのセッティングを行う予定であり、10:00 からJビレッジにて関係者との打合せを行う。
- ・全体会議で配付する資料は15分前までに事務局に原案を提出すること。

#### ○宿題

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

- ・(本店本部より)原子炉の長期冷却プロセスを検討し、今日中(3/26)に方向性を示す必要がある。(本店復旧班)
- ・(本店本部より)淡水化と電動化のプロセス構築だけでなく、信頼性を高める検討をすること。(本店復旧班)

～全体会議～

20:30

(1F発電班)1号機は113l/minで淡水注入中、原子炉圧力、D/W圧力ともに安定している。2号機は、17:40に炉水への注入量を320l/minから270～280l/minにしぼった。原子炉圧力、原子炉水位、D/W圧力ともに安定している。3号機は220l/minで炉水へ注入中、原子炉周りの温度は全体的に低下傾向。共用プールは15:00に43℃に低下した。5、6号機はRHRで原子炉及びSFPを冷やしている。温度が高いところで5号機の炉水61℃。

(1F復旧班)2号機へボロン注入を開始した。明日は1～3号機へ炉心注水を電動化する。2号機のSFPへの注水を電動化する予定。1号機のT/B水抜きポンプの増設をする予定。2号機はT/B水抜きポンプの設置をする予定。1、2号機へのポンプの増設や設置について着手は明日の朝から。

(1F)5号機のM/C室の排水はほぼ終わった。6号機は大物搬入口のシャッターの切断を行っている。

(1F)シマウマが14:30に体育館に到着した。16:06から自衛隊の視察の方が装甲車で物揚場等々を視察された。視察の目的は、米軍のバージ船が到着するため、事前視察を実施した。また、社長が視察し激励して頂いた。

(2F)社長が視察して、激励して頂いた。

(復旧班)明日米軍のバージ船2隻が1Fに到着する。海上自衛隊と陸上自衛隊、オーストラリアがサポート。東電工業で発電所内のホース取り回しやポンプ接続、起動等々を実施する予定。明日午前中に小名浜港について燃料タンクの取付けを実施する。小名浜では訓練をして1Fに行く。ろ過水タンク(8,000t)へ移送する。1隻1,300t給水可能。今後の援助については、坂下ダムの供給を見て実施してもらう予定。

(武黒)円滑な実施に協力をお願いしたい。

(本部)明日、1号機のSFPへの注水は予定ない。29日からの大キリンに向けた養生をする予定。2号機も注水予定はなく、28日の淡水注入に向けての準備をする。3号機はシマウマ据え付けをし、海水で11:00～13:00の2

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

時間注水。29日から淡水化をする。4号機はキリンで15:00～18:00の3時間注水予定。29日から淡水化をする。

原子炉側は、1号機は消防車を使った淡水注入を予定している。午後に電動ポンプ化する。2、3号機も同様に電動ポンプ化する。

(1F)シマウマについては今日から準備を進めている。

(通信復旧班)明日、1FでKDDIの基地局の設置工事をする。

(復旧班)T/Bの溜まり水が厳しい旨朝伝えたが、2号機の電源盤で水に浸かってない部分が見つかった。RHRではないが、除熱ができる系統が生かせると考えている。集中的にプロジェクトを立てて対応。

(武黒)十分に連携して、着実に進めること。

(Jビレッジ自衛隊)明日の米軍のバージ船について。我々が承知していないことが多々書かれている。今晚調整させて欲しい。

(保安班)Jビレッジにいる先生は消防職員のために依頼されていた先生。我々の立場からすると、助けて頂いた。今後、当社として体制を整えていかなければならない。2点目、福島労働局の指導について、今朝の対応で足りない部分があったので、加筆してサイトと調整している。官邸から線量計を関係省庁へ提供の依頼を受けている。当社として、余っているわけではないが、最大限協力する。

(厚生班)医療体制について、1Fに放射線医療の専門の先生がいる。電事連の先生が体制を考えたいと申し出ている。このチームで今後対応。2Fには産業医がいる。小名浜へは東電病院の派遣員を交代で行う予定。Jビレッジへの派遣について、この体制の中で検討していく。

(復旧班)明日、天候次第だが、自衛隊ヘリが午前中飛ぶ予定。

(復旧班)各所から物資の提供をもらっているが、情報の提供の仕方が悪いことが散見されている。情報については、          が          、          に情報提供してもらいたい。コントロールする。

(OFC)海上保安庁がバージ船入構の関係で、上空からレーダーで水深を調査する。

(武黒)特別プロジェクトのペーパーについて紹介する。

(ヤナセ)注水には目途がたったため、次のプロジェクトでチームを4つスタートする。総括は武黒。迅速に意志決定したいため、保安院も体制に入れる。事務局長は          。

- ・ 残留熱除去対応チーム:          氏
- ・ タービン建屋排水及び除染チーム:          氏
- ・ 放射性物質低減チーム:          氏
- ・ 放射線の影響評価チーム:          氏

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(武黒)全体会議は引き続き武黒が取り纏めをする。それ以外については官庁連絡班■の■に代わってもらう。

(勝俣)社長は皆とお会いし感謝の気持ちで一杯。私からも感謝している次第。課題は多いが、状況は一步一步前進している。長丁場になるので体気をつけて、もう一踏ん張りして欲しい。

～全体会議終了～

○決定事項

- ・ 3/27 の注水予定
  - ◇ 1～3 号機炉心注水の電動化、2 号機 SFP 注水の電動化を行う。
  - ◇ 3 号機シマウマによる注水(11 時～13 時)、4 号機キリンによる注水(15 時～18 時)
- ・ 明日(3/27)朝から、1, 2 号機タービン建屋の排水ポンプの増設・設置を行う。
- ・ 注水には目途が立ったため、新たなプロジェクトチームを 4 つ(①残留熱除去、②T/B 排水・除染、③放射性物質低減、④放射線の影響評価)立ち上げる。

○宿題

特になし。

以上

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

### <3/27(日)の時系列>

～全体会議～

9:00

(1F発電班)

1号機は、炉内へ113l/min(120?)で淡水を注入中。原子炉水位は安定している。ただし、原子炉圧力が若干上がっている。それに従い、D/Wの温度も一時的に大きく上がったが、現状安定している。

2号機は、炉内へ280l/minで淡水を注入中。

3号機は、パラメータ安定している。

共用プールの温度は43℃まで下がっている。継続監視していく。

3号機のH/Wバキュームブレイカーから水が若干漏れていたが、今朝確認したら水が止まっていた。理由は、CST周りの弁を隔離したからかもしれない。

5, 6号機は、引き続きRHRで原子炉とプール温度を制御していく。

(1F復旧班)

2号機は、原子炉炉内への注水を仮設タンクと消防ポンプを使っている。電動ポンプに切り替える予定。流量調整を本店と調整している。2号機のSFPの淡水注水ポンプの据付を本日より予定。

T/B地下の水抜きについて、

1号機はポンプ増設で対応。

2号機はポンプ設置で対応。

3号機はルートについて検討を開始する。

5, 6号機はM/C室の水抜き後の清掃

(1F■■■)

3号機の放水について、9:00～11:00にシマウマ設置の準備をして、11:00～13:00に2時間程度放水を開始する。4号機の放水について、15:00～18:00にキリンで3時間程度放水を実施する。バージ船の工程が遅れているため、本日の受け入れはない。

(復旧班■■■)2点紹介する。

1点目は、現在3つのアイテムを検討している(RHRの代替冷却方法、塩分抽出方法、汚染拡大防止)。RHRの代替として、2号機ではCUWで冷却の可能性が出てきた。本店と現場で1名カウンターパートを設定して検討を進めていきたい。

2点目は、坂下ダムからの給水状況について、坂下ダムの給水は2400t/day(100t/h)だが、最近流量が半減していた。元水地下貯槽タンクの散気管がヘドロで詰まっていた。そのため、バイパスして約4000t/day(170t/h)が確保できることになりそう。すべてが発電所にくるとは限らないが、幾分余裕が出てきた。

(武黒)1, 2号機で線量の高い排水をやることから、十分に慎重にやること。

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(復旧班) だいぶ線量が上がってきている。1号機は水中ポンプ2台で対応する。2号機は水の量が多いので、想定していないことが発生する可能性がある。3号機は電気品室の線量が725mSv/hであるため、汚染が大きいことが確認された。そのため、ハッチを開けて、水中ポンプで電気品室にアプローチをかけることを進める。

(復旧班) バージ船の説明をする。米国の軍隊から2隻バージ船を提供してもらっている。横須賀から小名浜へ移動中。1隻については、1Fの岸壁につけて、ブースターポンプでろ過水タンクへ給水する。ブースターポンプの揚程は100mある。バージ船の容量は1300t以上ある。2台目のバージ船を1台目に横付けして補給していく。1台目のバージ船が13:45に到着予定。到着して明日以降、ブースターポンプの取り付けを行う予定。2隻目は明日到着予定。ホースは本日Jビレッジに到着予定。ホースが重いので運送に時間が結構かかると考えられる。3月30日に訓練を実施し、3月31日にホースの最終繋ぎこみをやって放水をする予定。

(武黒) 連絡を密にして齟齬がないようにやってもらいたい。

(Jビレッジ自衛隊) 昨晚、実行可能性のある計画にしてもらったことに感謝している。今後も意見を反映して頂きたい。

(本部) 昨日、枝野官房長官の会見のなかで、1号機で放射線量が高いことがわかっていながらも作業をやらせたことについて、広報が事実と異なる趣旨で説明してしまったことについての説明を広報からする。

(広報) その、スタンスペーパーについて説明する。枝野官房長官の会見にて、「3月18日時点で200mSv/h 検出されていたが、情報共有されていれば3人の作業員の被爆を防げた。また、3号機のT/B地下1階の情報が共有されずに東電からの報告がなかった。」という報道に対する見解。それら2点の事実が異なっていた。今後、情報共有を図ってまいりたい。官邸へは、広報班と高橋フェローが説明をした。詳細資料を基に説明をする予定。

(武黒) 重要な資料については事前に本部を通して欲しい。(上記、広報の説明の際に、資料が全体に配られていなかったため)

(武黒) 今回の件は福島事務所が間違えたのも問題。事実関係が間違えただけで議論が終わりではない。なぜ間違えたのか今後対策をする必要がある。全体会議で福島事務所が参加できていない。通信班で状況を整える必要がある。

(海江田大臣) 官邸に説明に行く前に、直接行かないでこちらを通して欲しい。感覚で入ってはだめ。

(武黒) 今後どのように対応していくのか、方針を決めるのが本部の役目。大臣の言葉を良くかみ締めて対応すること。

(通信班) 本日、福島事務所にTV会議を設置予定。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(小森)本日の10:00から自衛隊のヘリを使って、カメラで撮影する。

放医研より、どういう環境で3人が作業をしていたのか、水をどのように測定していたのか情報をもらいたい。そのフォローのため保安班でコンタクトパーソンを設定してもらいたい。

(保安班)了解した。

(内閣細野)現在米国との窓口を行っていて、詳細な打ち合わせをしている。米国から、技術や物資の協力をしてもらっている。今の状況は、米国をはじめ様々な支援のもとで成立していることを認識すること。本日、米軍とNRCがJビレッジに向かう。米軍とNRCとは協力関係があるということを十分認識してもらい、お伝えしてもらおう努力をすること。Jビレッジよいか？

東電本店に米軍関係者が来て情報収集をしている。情報共有をすることは長期的に有効であると考えている。協力をお願いしたい。

(小森)了解した。

(内閣細野)情報共有をしていくことが、非常に重要。最大限協力してもらいたい。

(武黒)特別プロジェクトのチーム編成変更がある。放射性物質の大气放出低減について、保安院のメンバーが変わった。体制図については改訂版を提供する。

(情報班)会議資料は早めにこちらにももらいたい。

(武黒)私からも重ねて願います。

9:29

(情報班)コピーの関係から30分前は優先的に情報班にコピー機を使わせて欲しい。

～全体会議～

21:18

(1F発電班)

1号機は113l/min で淡水を注入している。炉圧と温度は安定している。SRV排気が Max270℃だった。

2号機は18:31に消防車から電動ポンプへ切替を実施した。19:30に200 l/min に流量を絞っている。原子炉水位が若干低下し安定している。原子炉圧力と温度は安定している。プラントを確認して、さらに流量を絞る方向で検討していく。

3号機は原子炉へ淡水を210l/min で注入している。

共用プールは夕方の段階にて39℃でゆるやかに低下傾向。

5, 6号機は冷温状態をキープしている。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(1F) 原子炉注水の電動化を行った。D/G1台のため、1号機～3号機のうち2号機のみ電動化した。18:31に切替をした。18:36に280l/min に設定した。

2号機のSFPへの注水電動化は電動ポンプとD/Gの設置を完了した。明日T/R、明後日淡水注水を開始する予定。

T/Bの水抜きについて。

1号機は15:10に水抜きポンプを3系列化した。19.5t/h でH/Wへ移送を実施中。

2号機もH/Wへ移送しようとしたが、H/Wのマンホールを開けたら水が流れてきたことから満水であると判断した。そのため、H/Wの水をCSTへ移送する。明後日に移送する予定。

3号機も同様に処理をするが、CSTが水入っている。そのため、CSTからS/Cサージタンクへ移送し、H/Wへ明後日移送予定。

(1F) 3号機のSFPへシマウマにて2時間、100t注入した。4号機のSFPへキリンにて2時間30分ほど注入した。スキマーサージの変化があったので途中で中止した。

(1F) 5号機T/B排水について完了した。M/CとP/Cの清掃と点検を継続実施中。6号機はSFPから蒸気が出た場合の備えとして、シート養生を実施している。

(武黒) ためり水の水質分析の結果は？

(本店保安班) 2号機溜まり水についてゲルマニウム半導体分析装置で核種分析を行った。しかし、評価の中でダブルカウントをしてしまった。ヨウ素134に対して大きな数字を公表してしまった。再度分析をして確認している。今晚中にもう一度、数字に間違いがないか見直しをする。

(広報班) 20:40、武藤副社長の会見で誤りがあったことの会見を行った。マスコミからは、迅速に対応して欲しいという意見と、確認を取ってから発表して欲しいとの意見があった。正しいことを発表することを伝えている。

(武黒) 放射線については社会からの注目が高いため、迅速性とともにも正確性が求められている。品質を確保するために再発防止を検討して欲しい。大きくデータが変わった場合は直ちに報告すること。報連相を励行すること。よく留意してもらいたい。対策については武藤副社長とも良く相談して確実に行うようにすること。

(情報班) 「福島第一原子力発電所(1F)の業務運営体制について」を説明する。1Fの現場総括司令機能は免震棟でやる。現場機能にかかわる要員をそこに配置する。また、勤務ローテーションを確立する。その要員以外は2Fの旧緊対室で後方支援を行う。1F緊対室は汚染防止の観点から要員以外の立ち入り

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

は限定する。2Fの体育館でサーベイをし簡易除染をするが、汚染がひどい場合はJビレッジに行く。1Fと2Fとの間に中間拠点の配置を検討する。1Fの免震棟の汚染が進んでいて、ここ3日間ほどで対策を打っている。その対策のうちユニットハウスの設置等は完了した。また、本設のチャコールフィルターを交換したが、今後は2週間ごと交換する予定。そして、主要通路への床シート貼りを27日以降にする。窓へ鉛ボード貼りを現在進めている。さらに、チャコールの換気ファンの増設もしたい。1Fの緊対室はカーペット張りで汚染が取れないことから対策する。

(武黒)発電所は現在約500名を超えていて、業務管理を的確に進めていくことは重要である。指揮命令系統の確立も重要である。本店と現場で復旧作業をどこでどのようにやるか、情報の緊密な連携を図るために、運用を定めた上で、業務の見える化をする必要がある。また、被ばく計測値の誤りについては、再発防止も兼ねて業務のやり方を考えるべきである。復旧班を中心に明日までに実施すること。全体的に本部の統制のもと行うようにして欲しい。

(武黒)明日の作業予定は、SFPの対応は、1号機に29日の放水に向けて大キリンの設営準備を行い、2号機では29日の淡水化に向けた準備。

原子炉では、3号機の電動化が行われる。(1号機は明後日)

(1F発電班)2号機の原子炉注水電動化については、2～3時間プラントパラメータを監視し、0時を目途に流量を絞る予定。

(武黒)T/Bの排水については水位の増減について注意を払う必要がある。外部への放射性物質の漏えいとならないように注意しておくこと。発電所でも十分な対応をお願いしたい。

(1F)1～3号機については、縦坑へ水位を確認に入っている。

(武黒)明日もいろいろなオペレーションが行われる。T/Bの線量が高いことから入念な準備、立ち止まって報連相を実施することを宜しくお願いしたい。

(復旧班)官邸と保安院と弊社で毎日10時から会議を実施することとした。

(武黒)明日の全体会議は9:00予定。

#### ○決定事項

特になし。

#### ○宿題

- ・(本店武黒より)放射線量測定については社会からの注目が高く、品質を確保する必要があることから、再発防止策を武藤福社長ともよく相談して検討すること。(本店・1F 保安班)
- ・(本店武黒より)業務管理を的確に行うために、業務の見える化を明日までに行うこと。(本店・1F 復旧班)

以上

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

### <3/28(月)の時系列>

9:04

～本部会議～

(プラント状況)

1号 113l/m淡水注入中。0.46MPa 300℃近くまで緩やかに上昇中。

2号 注水量を若干絞っている。水位は若干低下。

3号 210l/m 電動機に切り替え。CAMSのD/Wパラメータが下がってきているので本店と協議予定。

共用プール:39℃まで低下している。

5号 58℃ 6号 22℃(燃料プール温度)安定中。中操出口のダストが上昇している。よって、空調系のチャコールを手配中。

電送カメラの高画像化。一時的に止まるかも。

1～4復旧班

2号;炉注水を電動ポンプ化実施済み。

3号;本日予定。

1号;明日予定。

キリン、シマウマ、大キリンの水源の淡水化を準備中。

タービン水抜き。水位計測用の棒を現場に設置。傾向を継続監視します。

(武黒)1号機の Tb の排水は継続中?→( )3台を増やして実施中。

大キリン 13時に1F に到着予定。本日は設置準備。注水プロジェクト予定は本日なし。

(本店復旧班 )タービンの排水について今後計画を立てていく。

保安班 核種分析評価の品質向上について。I-134 の検出の誤評価。原因;地震後のイレギュラーの対応として、サブピークの評価を加えたこと、この評価の確認が十分でなかったこと。(別紙参照)

マイカー通勤者 基本はJビレッジだが、2Fから直接避難区域からサーベイ・除染して出る運用中。自衛隊が20km圏内の退城監視をしているので、2Fでサーベイ結果の私文書を発行する予定。

Jビレッジでのサーベイは1日35台が限界なので、予約が必要。サーベイは当社が実施することとなっているが、当社関連の車両は当社で行うこと(自衛隊には行かない)。

(情報班)1F業務運営体制について(昨日の資料)。自衛隊、消防車は2Fに戻らず、Jビレッジに直接戻ってよい。

(復旧班)2号機 水に浸かっていない電源盤があり、随時利用可能性(健全性)を確認中。CUW系はメガ0で、健全でなかった。RCWについては、メガが

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

∞だったので、復旧の見込みがある。

(1F [ ]) 昨日3号機、シマウマ放水。周りの線量がかなり落ちている。場所は3号機と4号機の間。これはシマウマの周りの場所。(100mSv/h→30mSv/h 程度)

(1F保安班) 8:30現在 環境モニタ西門(モニカー)124.8μSv/h 8:50 152.7μSv/h(一時上昇) 9:00現在 140.4μSv/h これはNE(海)→E(山)の風向きの影響。今後もこういった変動はある。

(Jビレッジ) 消防より。使用済燃料プールの防火水槽にスーパーボンバーの使用は決まっていない。(未調整事項のものなので、本部内では回収している。そちらでも回収を願う)

(KK 横村所長) KKでも1Fの核種分析の資料について、ダブルチェックの体制が確立した。

(本店保安班) ありがたい。

(武黒) 結果をあせるよりも、着実に進めていくこと。(9:25頃)

16:06

～全体会議～

(1～4号復旧班) 1, 2, 3号 TB の滞留水について。昨日の晩から縦坑の水の変化をグラフ化した。各号機とも水位はほとんど変化がない。1号機は線量は非常に低いが、2号機が1000mSv/h を超えており、作業の困難さがある。3号; -155cm、2号; -95~-104cm、1号は-10~12cm。1号機は余裕が少ないが、増える状況には無いことは確認している。

1号機の水は、床上→HW →移送中。2号機 CST→S/Pサージタンクに移送準備中。また3号機も CST→S/Pサージタンクのラインの構成を行っているところ。2号機が問題。縦坑も1000mSvを超えており、アクセスが難しい。

(武黒) 縦坑の表面線量率は？

( [ ]) 測定できていない。

(武黒) 1号、3号ともトレンチが連通口となってる考えると、1号機の0.4mSv/hという値は今後大きくなっていく可能性がある。

( [ ]) 1号機、26日に測ったデータでは建屋内が60mSv/hであったので、そのうち同じような値になると考えている。

(武黒) 1号機は残り20m<sup>3</sup>/h で排水しているようだが、現状の保有推量はいくらか。

( [ ]) 概算で約800tとみている。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(武黒)各建屋には連通口があり、広がりがあると考えている。

( ) Tb/B だけでは完結しないと考える。

(武黒)本当に800tの想定でよいのか、ポンプの排水量と、水位の減少量を比較することで、全体の推移量を評価できるのではないかと。1号の廃棄物処理建屋はトレンチを介して集中ラドに繋がっていたと思う。

( ) ユニットラドは水がたまっていることを確認している。310t程度と想定。

(武黒)Tb/Bとの水位の関係から、R/Wと連通間のような形になっているか、独立しているのかがわかるはずだ。

( ) 水位を確認し、連結しているかどうか、確認します。

(武黒)水分析についても、可能性があれば、実施方。(1F)了解。

1号機;現状、余裕が10cmしかない。現在 R/B への注水が行われており、7 t/h。水源をどうするかについても考えなくてはならない。塩の問題もある。行き先のない滞留水は、処理方法について、本店でも検討する必要がある。検討を加速して実施のこと。

2号、3号も同様。1~3号機の滞留水について、相互の関係性があるかないかについて、現場での確認を実施してください。本店と協力しながら進めていきたい。

( ) 炉心注水の淡水化

2号機については昨日電動化が完了。

3号機については18時を目途に MUWP についてテストラン。

1号機については明日を予定。

SFP の2号機への電動ポンプを用いた注入は、ラインナップを終え、18時にテストラン、明日から、注入開始予定。

大キリン用の淡水水源についてのホースの敷設は完了。

(武黒)仮設電源の設置位置についての情報を共有したい。電源や水源の安定化が重要。余震等が発生している中で、サイトでも検討はできているか？

( ) 坂下ダムの水として、50→170t/h になっており、現状問題ないと考えている。

( ) 1号機の大キリンについては、故障ですぐには来ることができなくなった。

1号機の注水計画の見直しを考えている。

1号機はまだ余裕あることから、3号機について、シマウマを入れる予定。

米軍のバージ船;本日もろ過水タンクと船を繋ぐホース1.4kmが届いた。物揚場から、ろ過水タンクへの敷設が終了している。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(本店各班から)

(●)大キリンの状況。14:30船引三春にて、クラッチ不良が発生。ベントツなのだが部品入れ換えが必要で、納期は7日間とのこと。運転は可能だが、据え付けてからの故障のリスクに鑑み、小名浜まで引き上げて修理後に1Fに向かう予定。

川越に大林組のシマウマがあるのでこれの使用も検討。

(1F)中国から大キリンの同じ部品を持ってくることになった。明日成田着、三菱ふそうにて修理してもらう。

(武黒)大キリンの復旧を早めに行うこと。

(1F)工程を組んだら連絡します。

2点目

原子炉への淡水の注水の電動化について。現在1号機への注水量は7t/h。入れ続けていくことでD/Wの中に水を入れることが考えられるが、圧力容器周辺給水ノズルやN4ノズルの温度が上昇してきており、300℃程度なので健全性に問題はないが、明日の電動化をふまえて、注水量を上げ側に調整していくべきかと考えている。

(1F)同じエレベーションにある温度は200℃近辺なので、本店と検討する。

Tb/B地下の水の量もあるので、絞ることについても検討したい。

(武黒)電動化して、流量を調整しやすくなるため、T/B側も含めて、よく調整すること。

3点目

1~4号の仮設電源の強化について。1~4号の周辺に作業環境を構築したいため、電源ネットワークを構築したい。純水タンクから電動化して原子炉注水する話と関連して、現在仮設のDG電源を用いているが、ネットワーク化にあわせ本設対応してきた。また、防火水槽からも同じように対応してきた。ダウントランスを介して、電源のネットワークを構築している。トランスについては、300~700kvalの大きいものが、まだ2台追加されるので、これも考慮して構成を考える。

(保安班)原安委資料により福島第一の2号機滞留水に関して助言を受けた。貯留水の海水への漏洩への対策として、海洋サンプリング点の強化、地下水サンプリングの実施について、NISAから口頭指導を受けた。拡散予測に役立つようなデータ点とすること。地下水モニタリングを計画し実施すること。

一時立ち入りについて;20km圏内のサーベイについて。官邸に行っている当社メンバーからの情報では、住民から一時立ち入りの要望がでていて、20km圏内のモニタリングの実施について、東電で実施することの指示。項目、場所

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

等は保安院で設定する。

本件については非常に大きい話なので、各所と調整を進めていく。

具体的には、

1. 20km以内の地域におけるモニタリングの実施
2. 一時帰宅実施計画の作成

体制、装備関係などについて検討が必要。

(武黒)モニタリング関係と装備関係は、用意できますか。

(保安)モニタリングカーは現在1台のみ。

(武黒)他電力のモニタリングカーを借りている状況。

(保安)現在20～30kmのモニタリングカーを内側に入れる等も考えたい。

(武黒)他社との調整が必要な事項は早めに連絡方。

(保安班)マンパワーが最大の課題と考えている。ご協力を願いたい。

(武黒)では夜の会議で共有方。

#### [宿題事項]

1. ポンプの排水量と、水位の減少量を比較することで、全体の推移量を評価できるのではないか。また水分析の観点からも、移行状況を確認。また処理方法の検討について。

(武黒s→復旧班)

#### [保安院指示事項]

1. T/B滞留水の海水への漏洩への対策として、海洋サンプリング点の強化、地下水サンプリングの実施について、NISAから口頭指導あり。拡散予測に役立つようなデータ点とすること。また地下水モニタリングを計画し実施すること。(保安班)
2. 住民から一時立ち入りの要望として、20km圏内のモニタリングの実施について(保安班)。東電で実施することを指示。項目、場所等は保安院で設定。

具体的には、

1. 20km以内の地域におけるモニタリングの実施、
  2. 一時帰宅実施計画の作成
- 体制、装備関係などについて検討が必要。

20:01

～全体会議～

プラント状況

(発電班)

1号113l/m D/W圧力、RPV 温度が若干上昇。140l/m に20:00に注入流

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

量を上げた。W/W に流入するようにポンプを起動している。3時間毎に水位を監視する予定。

(武黒)今測定しているところが必ずしもトレンチ全体を表す水位という訳ではないことにも留意。現場(1F)の判断で、線量や安全かつ効率的な確認場所、頻度等を決めて欲しい。

2号機;安定中。

3号機;200l/min 20:05 消防車→電動ポンプ/切り替え予定。

5,6号機 MCR ダストが上がっている。MCR のチャコールフィルターの交換を他電力の予備品保有状況を含め、本店とともに調達を検討している。

3号 予備のD/G届いたので、注水を電動ポンプに切り替え中。

(各号機のポンプレイアウトや送付状況は、資料参照)

4/1にD/G→仮設電源に切り替え実施予定。

Tb/B 排水状況について。18時データでは、1号は若干低下傾向。2号は変化無し。3号機は低下傾向。監視頻度については発電班とともに今後検討する。4号機、原水タンクと物揚場、2号機のSFPのポンプのテストランには至らなかった。明日、午前中にテストラン、午後に注水を実施予定。

明日(29日)14~16時、シマウマによる注水予定。

(武黒)大キリンの見通しはどうか?

→大キリン、小名浜に戻る(部品待ち)。明後日30日に1F到着。31日に設置し、注水を行う予定。

シマウマ等は全て淡水化を行う準備完了。

5,6号機;M/C P/Cの清掃実施中。

P/C2C 炉水注入用の電源、繋ぎ込み完了。16:50受電。

～滞留水について～

3号機 CST→SPサージタンクに移送中、2号機 CST→SPサージタンク ラインナップ 準備完了次第、移送開始。その後2号、3号ともに、H/W→CST に移送し、Tb/Bの滞留水をH/Wに排水予定。

[本店復旧班より]

1号機の流量を上げた。大キリンの1号注水は、実質2日遅れる。縦坑の話、マスコミの反響が大きかった。情報の伝え方に食い違いあり。武藤さんからも、本件、扱いをきちっとしないと、ご連絡あり。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(武黒) 本件については、後ほど総括したい。

(保安) 海洋サンプリングのポイント増加の件。船のチャーターを手配中。地下水のサンプリングの件。明日、ポイントの選定、実行可能性の検討予定。基礎部にあり地下水よりも低い層を取っているサブドレン、井戸等を対象にしたい。20km圏内の住民一時立ち入りの件。保安院とコンタクトとりはじめたところ。人、モニタリングの手配を準備中。エリアを分割して行っていくことで対応人員が削減できるのではと考えているところ。

(武黒) 2Fの協力も得て、進めていきたい。ご対応お願いしたい。

(OFC) 現地本部でもオーソライズをとって、連携を密に(混乱ないように)実施方。

(情報班) 1F業務運営体制。消防、自衛隊はJビルを拠点とする。2Fを経由しなくても直接1Fに行くことができる運用にした。

(武黒) 相互連携、基本動作、報連相の徹底をしっかりとって、安全に進めて頂きたい。

明日は9:00を予定。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

### <3/29(火)の時系列>

～本店全体会議～

9:00 プラント状況、作業進捗、作業予定。

(1F 発電班)

1号機 3/28 20:00 140l/minに流量を上げた。電動機切り替え完了。133l/min で注水中。

2号機 120l/min パラメータ安定。

3号機 3/28 20:30 電動化完了。

4号機 スキマーレベルが若干低下したので監視強化中。

共用プール 昨日時点で35℃。若干温度が低い。

5, 6号機 RHRにて制御中。本日は建屋の排水作業、漏れ込み確認行う。

( )全体として、縦坑の水位のレベルは変化なし。

1号機 SWのトレンチがぎりぎりとの話であったが、現場確認したら十円版のところまで行かないと漏れないので余裕があることが確認された。恐らく津波の海水が入り込んでいるものと考えられることから、水が海水であることが確認されたら排水する。RWと同レベルであれば、RW/Bとも連通している。

2号機 1号と繋がっている。水位2m。RW/Bとの位置関係からの水位については確認中。

3号機 余裕1.65mある。RW/Bのほうが低い。今後連動性を調べる。

全体として、傾向については変化なし。1号機はレベル、トレンチの取り合いのレベルから6mの余裕あり。2, 3号機 CST→SPサージの移送で 5日くらいかかる。H/Wに流すことを含めると1週間必要。よって、RW/Bに移送することを検討している。

1号機の炉注、流量8m<sup>3</sup>/h で実施中。

2号機 10時～テストラン、OKであればインサービス。

3号機のシマウマ。準備は完了している。14～16時で放水予定。

(武黒)トレンチ、Uシールは1号機だけということか？

( )そのとおり。2, 3号機は U シールではない。T/B R/B 連通している。

1号機が立てシャフト。

( )2, 3号の水の移送先については本店でも検討中。

( )大キリン、小名浜で修理を行い、OKであれば、明日1F に搬入。( )

大キリン、4月1日目標。(2日遅れ)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(●) プルトニウム検出の件、サイトメンバーはニュースで知った。綿密な情報連絡をお願いしたい。

(本店復旧班)

(●) トレンチの縦坑に関する情報。通報連絡に24時間もギャップがあり、社内、院内で問題となった。口頭指示を受けたあとに指示文書を受けた。本店では昨日のAMに情報を受けた。

(保安院森山) 記者会見でも、時間の観点、系外に出ていないかの観点で、ずいぶん厳しく問われた。水質分析等対外的に影響があることから、人身安全上を考慮した可能な調査を願いたい。3/28に保安院指示が出ているので、こちらを勘案した地下水モニタリングについても対応のこと。

(武黒) 情報共有の観点から、保安班、情報班、復旧班の連絡を密に、遺漏無く対応を願いたい。

(官邸細野) 総理も懸念している。しっかり、影響について把握すること。水がどう流れているのか、調べてほしい。官邸では、現在の最大の懸念がこの水の問題と認識している。保安院と東電で協働して実施のこと(院にも責任あるので)。

(●) 1,2,3号N<sub>2</sub>ページの準備を行う。現場調査を3/31まで実施予定。1号機、大キリンにて、使用済燃料プールの放水を実施予定。また炉注入の電動化が完了している。

(OFC) 官邸より話のあった20kmのモニタリングの進捗はどうか？

(保安班) モニタリングの実施について、昨日官邸と打ち合わせを実施。地点を決めて、インフラ整備を含め、明日から実施することの指示を受けている。他電力のモニターや2Fの設備の使用など、本日検討する。自衛隊についても走行によるサーベイを行うとのことで、その結果も踏まえて検討する予定。

(OFCの保安班長のご指示) 保安院の指導で実施とのことで、連携をとって行いたい。

(Jビレッジ小森) バージ船計画について。スーパーボンバーを動かさなくてはならないか、淡水移送PJ、1F、Jビレで連携とって実施願いたい。港湾内のサンプリングを先にやっておく必要あるか、確認方。

(1F●) 1Fで準備でき次第、連絡したい。(本店) 本店も了解。

(●) シマウマPJ。3号機の線量の影響がどう現れるか、放水前後でモニタリングして影響を確認したい。

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(保安班)昨夜0:00プレスの1F構内の土壌のプルトニウム検出の件(資料参照)。国内の土壌のデータと比較すると、同等のレベルだが、238に着目すると、238、240の比率では、238が2倍ほどあり、過去の核実験での割合からすると238が非常に少ない。→よって、発電所の事故に由来するものといえる。

なお、号機の特定はできない。人体に影響のないレベル。

(厚生班)1Fの生活状況について新聞報道あり。毛布と食料について追加予定。ただし現地も制約の中で使用しているので、確認の上、支援したい。3/29現在、食事の備蓄が2日強、毛布が100枚。3/29Jビレッジから700人分の食事は移送される。毛布も100枚追加予定。

(武黒)相互の連携、基本動作の徹底を行い、安全に作業を進めること。(9:25)

#### <決定事項/指示事項>

1. トレンチ水の件。水質分析等、対外的な影響があることから、人身安全を考慮し、調査を実施方。3/28に保安院指示が出ているので、こちらも勘案した地下水モニタリングについても対応のこと。

総理も本件を懸念。影響について十分把握のこと。水がどう流れているのか、調査方。官邸では、目下最大の懸念がこの水の問題と認識。保安院と東電で協働して実施のこと(院の責任もある)。

2. プルトニウムの検出の件や、トレンチの立坑に関する情報で、通報連絡に2・4時間の時間差があり、サイト内、社内、院内で問題に。保安院より迅速な情報連絡について口頭指示あり。

情報共有の観点から、保安班、情報班、復旧班の連絡を密に、遺漏無く対応すること。

→今後の測定結果等、保安班・復旧班から情報班への連絡について遺漏無く密に対応のこと。

20:33

～全体会議～

(発電班)

1号機 炉注入、淡水8t/hで注入中。D/W、S/P圧ともに安定中。

2号機 0:12 電動ポンプにて12→7t/hに流量変更。

3号機 14:39 流量12→7t/hに本日絞った。D/Wの上部のLS動作の懸念

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

があったが、計装(メーカー)見解でLSはたたいていない。プールはシマウマで散水実施。

4号機 変化無し

5,6号機、RHRにより安定中。

(復旧班)

1号機 本日8:32に淡水電動ポンプがインサービス。8t/h。

3号機 14時～18時 4時間 シマウマ約100t放水。

2号機 16:30～18:25 15～20t 防火水槽の枯渇が理由で止めた。明日AM作業再開。

4号機 11:50 中操照明点灯

2号機 滞留水移送。16:45～ CST→SPT サージタンク移送開始。2, 3号機とも3日くらいで抜けると思われる。

縦坑の水位の変化なし。

～3/30の作業予定～

(●●●)2, 3号機にて、Tb/Bの水の移送の準備を実施予定。

2号機 SFP AM中にラインアップして再トライ。15t程度。

4号機 14時～19時キリンによる放水を予定。ただし、スキマーのレベルが見える程度まで。

(土木)米国バージ船の入構。物揚場の沈下の補修を実施予定。

1号機 立坑の土嚢積み済み。シール処理。本日終了。

56号機、ポンプの敷設完了。排出先いっぱいであったため、敷設のみ。

M/C P/Cの清掃中。

6号機 Tb/Bの水抜きの準備作業を予定。

(道路の通行規制)

4号海側に降りていく車路、AM通行止め(補修のため)

1～4排気ダクトの山側。片側通行。廃棄物系排気ダクトの工事のため。

(吉田)工事の干渉に注意して実施方。

(保安)立坑の滞留水の測定結果 3/29 8:25 I131 5.4Bq/cm<sup>3</sup> 集中  
3/28 16:00 0.87Bq/cm<sup>3</sup>、集中の外、3/28 15:20 6.3Bq/cm<sup>3</sup> 1号機Tb/B地下 3/24 9:40 I131 2.1×10<sup>5</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

(吉田)オーダーレベルで異なるということ?

(保安)Yes

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(建築)6号機S/GEAR室 指一本、壁から。止まらない。明日止水処理行う。  
地下水(土壌)からと思われる。

(吉田)サンプリングし測定するように。

(保安班)1~6号機のサブドレンのサンプリング測定 実施予定。

(武黒)縦坑の分析結果と今後の対応について後ほど協議したい。よろしく。

3号機 RHR作業の被水について。作業に伴う防護策については、内容の確認および適正化を実施方。明日の会議の際にご報告方。

(吉田)了解。ラインチェックが不十分なまま、開けてしまった。装備もタイベックだけだった。5,6号機の作業者であり、思い込みがあったと推察。安全推進連絡会において、各企業に作業員への周知を依頼した。

(武黒)本店も保安班を中心として対応を検討する。

( )大キリン 部品が来ている。AMに修理。PMに1F移動。31日の注水を目標。

米国からのスーパーポンパー、明日、東電工業により移動予定。

(本店保安班)明日、20km圏内のモニタリングを他電力の協力を得て実施する。

(吉田)丸一日か？

(本店保安班)Yes。雨が降れば、延期

(OFC)保安院から最終判断で実施と聞いているので、しっかりと手続きを踏んで行って欲しい。

(武黒)明日の朝の、保安院との調整結果について報告方。

(本店情報班)保安関係者が足りないとのことで、4/1から、5名×4班、24時間体制で手配することができた。1Fへも伝達済み。

(武黒)本日は全体会議には馬淵補佐官もいらっしゃる。

(馬淵)土曜日から任命を受けて実施している。いち早く安全安心を国民に提供できるように、一丸となって、よろしく願います。

(武黒)相互の連携、報連想をしっかりと行って、取り組んでいく。

明日は9時～ 全体会議。

<決定事項/宿題事項(本今朝9時全体会議～21時全体会議終了まで)>

[決定事項]

本資料は、本部円卓内およびTV会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(3号機の今後の注水方針について)

3号機のD/Wの水位が上昇中。原因追求によりCAMSの取り出しまで没水した際にはCAMS線量が下がると仮説。確認したところ、3/25未明にCAMSの取り込みが没水。3/24以降に、D/W、S/Cの圧力差も連動している。よって、 $12\text{m}^3/\text{h}$ のところ、崩壊熱分でイーブンとなる $6\sim 7\text{m}^3/\text{h}$ に下げることとした。

〔宿題事項〕

1. 3号機 RHRS作業の被水に関して、作業に伴う防護策等今後の対策について、内容の確認および適正化を実施方。明日の全体会議の際にご報告方。
2. 20km圏内のモニタリングの実施に関する保安院との調整結果を、全体会議にて報告方。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

### <3/30(水)の時系列メモ>

#### ～本店全体会議～

- 9:00 プラント状況、作業進捗、作業予定。  
(1F 発電班)
- 1号機は、8t/h 炉注水中 D/W 圧力0.24MPaabs 温度低下傾向。  
2号機は 7t/h 炉注水中 D/W 圧力0.10MPaabs、RPV 温度の局所的な増減が激しい 現在200℃弱。  
3号機は 7t/h 炉注水中 D/W 圧力0.11MPaabs S/C 圧力0.18MPa、温度150℃程度  
4号機変化無し。
- (1F 技術)2号機は28日から注入量を減少しており、RPV 上昇傾向にある。CRD ハウジング下部の温度が急上昇しているが、以前から温度が上がったり下がったりしているので、他のデータを見ながら RPV 周りの温度を監視する。  
(本店武黒)給水流量を増やすことを考えてもよいのでは。  
(1F 所長)検出器自体の健全性も確認する必要がある。注水量を上げたくないが、サイト技術班と本店復旧班とで注水量について検討する必要がある。個人的には8t/hくらいで様子を見ては。  
(本店武黒)サイト技術班と本店復旧班とで対応を検討してください。  
(1F)5,6号機は 原子炉水位、圧力、温度 RHR で制御している。滞留水、サブドレンの水の排出を検討して欲しい。  
(1F復旧)2号機の SFP 水張りを行う。8:00から準備開始 9:00より注水予定。タービン建屋地下の排水 SW トレンチ排水 水位変化無し(朝7:00)  
2,3号機 CST から S/C サージタンクへの移送を継続している。  
4号機のキリンは16:00から予定通り。スキマーでレベルを確認。  
1号機大キリンを修理し、夕方到着予定。  
1号機のトレンチの水(海水と思われる)を集中ラド(ペレット貯槽)へ移送することを予定している。  
1号機トレンチの水を全部抜くのは相当の量になるので、1m 程度水位を下げる。手筈は整っている。本店の水抜きチームと連絡は取れている。1m 水位減らすのに150t 程度となる。  
(本店武黒)他号機と同様に溢れないように。1m でも2m でもよいが、サイト判断で抜いてください。  
(1F 所長)実施を指示したいと思います。線量が上がったら中止します。また、水かぶりのないように実施します。  
(本店武黒)2,3号機の縦坑の水位変化はないということだが、1日数センチ程

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

度の変化はあってもおかしくないので監視する手順を検討して欲しい。

(1F) 1, 4号機の線量の低いところは、水位の変化がないことを確認している。2, 3号については線量が高いので、監視方法を検討している。

(本店武黒)線量の問題もあるので、無駄に浴びないように。

(1F 所長)遠隔監視の支援を本店にお願いしたい。

(本店武黒)重要な事になるので検討する。

(1F) RHRS ポンプ作業中の水かぶりについて、原因と対策について資料をもとに説明を行った。

(本店武黒)放管要員の業務が増えるので、配慮する必要があるのでは。

(1F 所長)放管要員の線量が順次上がっている。保全・発電も線量が上がっている。100mSv 超過が19人。今後もっと増える。長期での計画を立てなければならない。今後の業務量と被ばく量を検討しなければならない。

(本店武黒)他社、協力企業などの体制も含めて全体的に検討すること。

(1F) 2号機の 1000mSv 超過の縦坑の水について、保安院から漏れないように監視するよう要請があった。縦坑から溢れていないことについて、目視で水位の変化と雰囲気線量の変化がないことを確認している。1号機の水をサンプリングしており、本日結果が出る。2, 3号機については本日サンプリングを計画しており、明日結果が出る。

地下水のモニタリングに関しては、サブドレンピット水のサンプリングを本日実施予定で、明日結果が出る。

5号機のタービン建屋地下の残水、油の処理 M/C、P/C 室の清掃を実施予定。SRNM の指示確認予定。

6号機 タービン建屋地下の残水、油処理 M/C、P/C 室の清掃を実施予定。

6号 RW の地下の水の行き先について検討中。

(本店復旧)キリン関係の注入方法について、キリンの水源の電動化をすすめる。

キリン、シマウマ、大キリンはヘッドを切り替えて使用する。

2号機の下からの注水、キリンなどを同時使用すると防火水槽の水バランスが難しいが、検討する。

飛散防止剤の散布について、まずは明日から共用プール周りに試験的に散布する。効果、影響などを観察して、最終的に計画しているエリアは原子炉建屋の周りおよび原子炉建屋そのものを実施する事を計画している。

使用する材料は、一般的な飛散防止剤。飛散したちり等の飛散を防止する。

共用プール周りは人がまく。建屋周りは無人の重機によりまく事を計画している。

(内閣府細野)飛散の問題は、政府も重要視している。出来る限りの放射能の飛散を防止することに協力する。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(1F 所長)2F でバックオフィスの試運用をしている。ロジに関係する人員に苦勞しているのでは、協力願いたい。

(1F)9:25 2号注水開始。

(本店建設)国道6号線の補修について、24箇所の補修を実施している。2F 近くの土砂崩れは簡単には直せない。県道を迂回路として使用しているが大キリンの輸送に支障を来す。県道も補修してよいとの許可が得られたため実施予定。

(内閣府細野)20km 圏内は東電で復旧してよいが、経緯をまとめて欲しい。

(本店保安)20km 圏内モニタリングについて、保安院との計画が了解され、保安院が官邸に説明して了解が得られれば、実施予定。

(本店厚生)本店玄関前で社員が倒れた。念のため救急車を依頼。脈拍、意識とも問題ない。

(本店復旧)2号機の RPV 温度が上がっている件について、7t/h で温度上昇が顕著。10m<sup>3</sup>/h に増すことで考えている。

(1F 所長)いきなり 3m<sup>3</sup>/h 増やしますか？

(本店武黒)的確なタイミングで、変動がある場合には対応を協議すること。関係者で協議して早急に対応できること。原子炉の安定性は重要課題。手遅れにならないように。

(Jビレッジ小森)バックオフィスについて、支援できるものは考えていく。

(OFC)経産副大臣池田です。よろしくお願いします。

(本店武黒)RHRS の水かぶりの再発防止対策を徹底し、過剰被ばく・汚染の防止に努めて欲しい。結果を焦るよりも着実に。

～本店全体会議～

<決定事項/指示事項>

1. (本店武黒より)2号機炉注水量について、各種パラメータを考慮の上で検討すること。(サイト技術班、本店復旧班)
2. (本店武黒より)3, 4号機タービン建屋地下の水たまり水位の監視について遠隔監視方法の検討を行うこと。(実施箇所は本店内で要調整)
3. (本店武黒より)1F 作業員の線量が上限に対して厳しいので、長期的な作業量と被ばく量を考慮して人員の確保を検討すること。(実施箇所は要調整)
4. (内閣府細野より)国道・県道の復旧について、経緯をまとめること。(建設復旧班)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

～本店全体会議～

20:00 プラント状況、作業実績、明日の作業予定。  
(1F 発電)1号機 8t/h で注入中。D/W、S/C 圧力とも 0.23MPaabs、RPV 温度 130℃前後で安定している。  
2号機 RPV 温度が上昇傾向だったので、10:14に8t/hに増量して2時間程度監視したが、まだ上昇傾向が見られたことから、14:00に 9t/h に注入量を増加して安定した。その後20:00では温度は揺らいでおり、継続的に監視する。  
3号機 7t/h で注水継続中。D/W 圧力0.11MPaabs、S/C 圧力0.18MPaabs で安定。RPV 温度160℃で安定。  
4号機 変化無し。午後キリンによる注水を実施した。  
R/W、共用プール 変化無し  
5、6号機 RHR で継続的に冷却中。  
滞留水の管理について、大きな漏れはないが、適宜排水を実施している。  
(1F 復旧)タービン建屋滞留水について、1, 2, 3号機について変化無し。3号機は、明日朝移送完了予定。2号機明日夕方完了予定。1号機の CST から SPT への移送は、3号終了後に開始予定。  
1号機 H/W 満水のため昨日の朝移送を停止した。その後経過を確認したところ、17時間で37mmの増加が見られた。計算では80日もつ予定であるが、集中ラドへの移送を予定している。  
2号機 SFP への注水を消防ポンプにて淡水注水を実施しているが、0.95MPa で 100 リットル/min と流量が低い。FPC の本設ストレーナが詰まっている兆候が見られるので、明日ストレーナを撤去する予定。  
(1F ■■■)4号機は、キリンにて144t程度注入できたので、終了とした。  
明日午前中に大キリンをセッティングして、1号機に大キリンによる放水を13:00から3時間程度予定している。90t程度の放水を予定。その後、3号機にシマウマによる2時間半の注水を予定している。  
5, 6号ともタービン建屋の滞留水の処理を行っている。  
11.5cm の上昇が見られたため適宜排水する。  
5号機タービン MCC 5D を明日受電予定。  
(1F 所長)重要度の観点から、1, 2, 3号機の滞留水の処置が最重要となる。一番目として水位の遠隔監視方法の確立、2番目として排出先の確保について、スケジュールとともに具体的に示して欲しい。  
(本店武黒)進めております。水位の確認は本店復旧班から確認していただきます。排水の手段の確保、プロセスについて、具体的な方策を詰めて進めています。明日の段階で具体的な目標設定について説明できると思います。目標設定、リソースなどの情報を共有していきたい。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(本店復旧)水位確認チームを作りました。水位計6個をすでに送り込んでいます。電子通信班とともに対応しており、1両日中には監視できるようにします。排水先の確保について、特別プロジェクトのチームを立ち上げて、系外放出をしないようにするための対応を行う。明日中に明確なものを示す予定です。

出口ストレーナのつまりについて、清掃ではなく撤去ですか？

(1F 所長)撤去です。

(本店復旧)RHRの海水系の仮設ポンプの設置については、2, 3号機は完了しており、1, 4号機については明日完了予定。熱の除去のラインが一つできたことになる。

(本店保安)放射線管理の徹底と強化について 170mSv 超過とβ線熱傷の恐れが発生にともなって、体制の強化を図りました。免震棟の出入り管理を社員から委託に切り替える。これによって社員が作業環境の事前サーベイが可能な体制となった。その他についても委託することを交渉中で、放射線管理を強化する予定。

20km 圏内のモニタリングについて、三十数カ所のうち七箇所は雨のため中止。結果は、空間線量率はすぐに出るが、ダストの濃度が数日かかる。

(保安院)放射線管理の体制強化は図られつつある。今後、高線量の排水の作業が発生することから、事前に体制を整えて欲しい。

(本店武黒)応援の要請など、対応を進めてください(本店保安班)。

(本店)17:05にバージ船1隻目が小名浜を出港している。明日(3/31)朝6時から7時に調査船が1Fに入港して安全性を確認した後に、海上自衛隊に曳かれて入港となる。早ければ13時頃に入港し、午後に送水できる。No.2 はポンプの取り付けに時間がかかっている。4/1~4/2くらいには投入予定。

(OFC)20km 圏内のモニタリングデータは、今後活用させていただきます。

(2F 所長)17:56の2F1 発煙について、消防から火災ではないとの判断をいただいた。原因は、水没している機器への電気供給を止めておらず、地絡による加熱のために発煙に至ったと考えられる。他のプラントについても同様な事象がないか確認する。

(本店武黒)現場の確認が重要なので、徹底するように。1F でも水没している機器がたくさんあるので、気をつけるように。

(1F 所長)水位が変化していることから、気をつけます。

キリン、シマウマが順調に動いている。これは本店が現場に乗り込んで1Fと一体となって進めていることが成功要因と考える。本店復旧班は現場を確認して対策を検討するようにしてください。

(本店武黒)復旧班は、明日から対応すること。

(本店復旧)わかりました。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(本店武黒)報・連・相の実施、基本動作を徹底することにより、確実にプロセスを進めるようにお願いします。

～本店全体会議～

<決定事項/指示事項>

1. (本店武黒より)今後の高線量排水等の作業における放管員の体制について、応援の要請も含めて対応を進めてください。(本店保安班)
2. (本店武黒より)サイトと一体となって現場をよく確認することにより(必要に応じて現場に出向く)、対応策の検討を行うこと。(本店復旧班)

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

<3/31(水)の時系列メモ> (情報班 [REDACTED])

～本店全体会議～

9:00

プラント状況、作業状況、作業予定。

(1F 発電班)

1号機は、8t/h で炉注入を実施中。D/W、S/C 圧力とも 0.21MPaabs で安定している。炉圧も安定している。

2号機は、原子炉周りの温度上昇により流量を 9t/h に上昇して炉注入実施中。D/W 圧力 0.11MPaabs RPV 温度 180℃で安定している。昨日 20:00 では温度変化が見られたが、その後落ち着いてきた。

3号機は、7t/h で炉注入実施中。D/W 圧力 0.11MPaabs S/C 圧力 0.18MPaabs RPV 温度 200℃以下で安定している。

4号機は 変化無し

1号機の大キリンが午後に注水を行う予定。水源が同じと言うことで、その後3号機へシマウマの注水が行われる。

共用プールについては、特に問題なし。

(本店武黒) 2号機は 7t/h から 9t/h に流量を増やして全体として温度が安定と言うことだが、CRDハウジングの温度が振れているが、計測器なのかデブリの影響なのか評価を続ける必要がある。

(1F) 計装で調査中。

(本店武黒) 注入量については、本店でも検討を今日いっぱい続ける。

(1F) 5, 6号機は RHR で制御している。

滞留水の顕著な漏れはない。

(1F 復旧班)

SW トレンチ 1, 2, 3号機とも水位は変わっていない。9時の結果がわかり次第連絡する。1号機の縦坑の水は 8:58 に集中ラドへの移送の指示を出した。

3号機 CST から SPT への移送は 8:37 に完了。

2号機 CST から SPT への移送は明日までかかる予定。

1号機の CST から SPT への移送を間もなく開始する予定。

2, 3号機の H/W の水サンプリング結果を見て、明日 H/W から CST への移送を開始する。

3号機の CST のレベルが低下している。周りに漏洩している様子はないので、配管からタービンに移行していると思われるので、当直にてバルブの閉操作を実施している。

SFP への注水について、2号機の消火ポンプによる注水を 19時から0時まで実施したが、吐出圧力に対して流量が少なかった。プール温度が 46℃から 64℃

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

に上昇し、スキマーのレベルは 5.6m から変化しなかった。ストレーナ出口圧力が低かったのでつまりが考えられ、午後ストレーナを取り外し、本格通水は明日実施する予定。

1号機大キリンによる注水は本日13:00から3時間実施予定。

3号機シマウマによる注水は、1号機大キリンが終了した後に3.5時間を予定している。

(1F)1から4号機の作業状況の一覧表を作成したので、これで情報を共有していきたいと考えます。

(本店武黒)非常にわかりやすくなりましたが、タービン建屋の水位の変化とか SFP の水位の変化をどのように入れ込むか工夫していただきたい。

(1F)了解しました。

(本店武黒)SPT への移送が順次行われると言うことだが、受け入れ側の状態は？

(1F)SPT の A が満水なので、SPT の B による受け入れに切り替える。これにより1号機分の受け入れは十分に可能となる。

5、6号機(聞き取れず)

(本店復旧)■■■さん、■■■さんが1Fに出張している。

(本店武黒)タービン建屋地下の水位の遠隔監視の状況は？

(本店復旧)本日、簡易カメラの設置を実施予定。低線量の箇所にカメラを設置する方向で関係各所と調整中。4/1、4/2 には設置する予定。

(本店武黒)最低、4/2 には設置完了するようにお願いします。

(本店保安)地下水のサンプリングの結果がもうじき出てくるので情報共有します。

(1F 所長)2号機の炉の状況(CRDハウジングの温度)について、モデルと物理現象(温度変化)の関係についていろいろな情報があるので混乱している。本店としてどう考えているかサイトと共有したい。流量調整の検討に活かしたいと考える。

(本店武黒)幅のある議論にならざるを得ない。おおよその姿は言えるようになっていられるが、CRDハウジングについては整理ができていない。本店とサイトと共有することは意味がありますので、今日にでも情報共有を行います。

事前確認、基本動作の徹底、報・連・相、何かあったら立ち止まることを徹底して、着実に実行してください。

～本店全体会議～

<決定事項/指示事項>

1. (本店武黒より)2号機 CRD ハウジング部の温度のばらつきについて、継続

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っていません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

的に監視を行い、ばらつきの要因および炉注入量の検討を行うこと。(サイト技術班、本店復旧班)

2. (本店武黒より)1～4号機作業状況の表にタービン建屋の水位および SFP の水位を追加すること。(本店情報班)
3. (本店武黒より)2号機の RPV 温度の上昇に関連して、各号機の炉の状況に関する本店の考えを本日中にサイトと共有すること。(本店復旧班)

～本店全体会議～

21:00

プラント状況、作業実績、作業予定。

(1F 発電)1号機炉注入140リットル/min 13:00から16:00まで大キリンで SFP への注水を、2.5時間実施した(0.5時間の中断あり)。D/W 圧力0.205 MPa から、18時0.180MPa まで下がって安定している。

2号機炉注入 125リットル/min D/W 圧力 RPV 温度特に変化無し。

3号機炉注入 116リットル/min パラメータ特に変化無し。16時半から19時までシマウマによる SFP への注水を実施した。

4号機安定している。

共用プールも32℃で安定している。

5号機 RHR で制御している。

漏洩水、溜まり水管理については、顕著な変化無し。

(1F 復旧)1号機トレンチ 立坑水位、排水により-14cm から-114cmとした。明日以降は1日1回監視していく。

2, 3号機の立坑水位については変化無し。

3号機 CST から SPT への移送が8:37に完了した。

1, 2号機については、明日午後完了予定。

2号機 SFP への注水ラインのストレーナを取り外し、点検した結果、ヘドロあり。流量等について本店と調整して、明日以降注水の予定。

5号機LA(B)コンプレッサ16:20に復帰した。SRNM B 復帰しました。

地下水の水抜きおよび清掃中。

6号機も同様に地下の水、油抜きを実施している。

R/W の滞留水の排出先の指示待ち状態です。

自衛隊のオペ 15:42にバージ船本体が着岸し、ホースの水張りをした時点で、ろ過水のアタッチメントからリークがあったため、作業中断。明日、修理した後に再開する。

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

(本店武黒)大キリンは初めてであったが、特段何かありましたでしょうか？

(1F) 中断については、コントローラのバッテリーの充電が不十分であったが、バッテリーの交換を実施して、特に支障なし。

(本店保安) 現地対策本部の廃棄物管理、処理方針について、東電で管理するよう要請があった。適切に対応していきます。

APD を所持させていないのかということについて、作業場所の線量率から計算により求める方法や、同一作業員から求める方法がある。APD の数が少なかったためにこのような対応をしてきた。APD 拡充を図っており、明日420台そろそろ。また、発注分についても2、3日以内に入るのので、今後は原則全員着用に取り替えていきたい。

同一作業員で求める場合は、環境勾配が小さい、同一行動を取るなどの条件のもとで行っている。

海上サンプリングについては、東電環境で船を用意しているが、明日以降申請が降りるまで、海上保安庁からの指示待ちです。

(通信復旧) トレンチ立坑の水位レベルの遠隔監視について、ITV で映して、衛星回線で接続する工事を明日予定している。電源は発電所で提供していただけると言うことで、明日の昼以降に使えるようになる予定です。

(広報) 1F および 2F で観測された地震データ(最大加速度値)を発表する。なぜこのタイミングで情報を提供するかについては、地震、津波による停電でわからなかったもののデータが集まったため。地震加速度の大きさについて、3号機の507ガルが最大と回答していたが、2号機の東西方向の最大加速度550ガルが得られ、基準地震動より若干大きな揺れであった。バックチェック等から、2、3割であれば直ちに大きな損傷に至ることはないとの見解がある。今後の予定は、まだ得られていないデータの収集を進めていく。

(建設復旧) 水を一時的に貯めるタンクを4/2 から設置する。軌道に乗るまで土木屋3人を現場に向かわせるので受け入れをお願いします。

(1F 所長) タービン建屋の水を貯めるタンクですか？ → それにも使えます。雨水排水をためるタンクですか？ → それとは別にタンクを用意することを考えています。

雨水はどんどんたまっていくが、その排出基準がわからない。

(本店保安) 雨が降るとあつという間にタンクがパンクすることが予想されるので、対応を検討します。

(本店武黒) 天候と言うことなので、早く対応する必要がある。保安院とも調整する必要があります。雨水を系外に放出する方法が重要となる。

(本店■■■■) 1～3号機タービン建屋の廃水が2万m<sup>3</sup>ある。立坑から系外への放出には1ヶ月の猶予があると評価されているが、早く処理するべき問題。1号

本資料は、本部円卓内および TV 会議で行われた会話のメモであり、次の事項を留意の上、関係者限りの情報として活用願います。

- ・個人の発言に対して内容の確認を行っておりません
- ・時刻について公式発表と異なる場合があります

本店情報班

機地下には比較的クリーンな水がたまっている。集中ラドには16000m<sup>3</sup>の海水がたまっている。1, 2, 3号機の高レベル廃水を処理するにあたり、屋外のタンクにためると線量が高くなるので、集中ラドの地下に排水することを検討している。まず集中ラド建屋の地下の海水を4号機タービン建屋、バージ船、メガフロート、仮設タンクに移す。その後、1～3号機の廃水を集中ラドに移送する。しかる後に、回収装置できれいしていく。集中ラド建屋への移送は来週を予定しており、海水の排水処理を進めていく。

(本店武黒)高レベルの排水を移送するという重要な作業のため、遮蔽等も含めて慎重に対応してください。

(1F 所長)1から3号機の H/W の水を分析しましたが、特にホットな水ではなかったもので、明日以降に CST に移送する段取りを取っていく。少しでもタービン建屋の水の受け場所を作るようにする。

(本店武黒)この水を決して系外に放出してはならないという共通の認識を持って対応すること。

(1F 所長)プラントの安定維持を考えると、5, 6号機のRWにたまった水についても排水を本店で検討して欲しい。

(本店武黒)比較的線量の低い水も含めると、全体で10万tある。一気に処理できないので優先順位を考えながら対応する必要がある。

(本店武黒)新しい体制について大臣より紹介があります。

(海江田大臣)新しい年度が始まるに当たって、事故対策統合本部の体制を定めました。(福島原子力発電所事故対策統合本部の体制を参照のこと)

6つの特別プロジェクトチームを作りました。次の大きな課題に対応するものです。東電、保安院、メーカ、NRC、AREVA など 馬淵前国土交通大臣の協力も得て対応していく。

(会長)社長に代わって副本部長を務める事となりましたので、よろしくお願いします。

(西澤)全力を傾けてがんばります。

(本店武黒)新しい体制もとで、なおいっそうの相互の連携、報連相の徹底をお願いします。

(本部)明朝の全体会議は9:00から開始する予定です。

～本店全体会議～

<決定事項/指示事項>

1. (本店武黒より)雨水排水の対応方式を早急に決定すること。(本店保安班)
2. (本店武黒より)線量の低い水も含めて、優先順位を明確にして処理方法の検討を進めること。(本店復旧班)